様式第１号（第３条関係）

（表）

塩尻市太陽光発電設備設置事業事前協議書

令和８年８月２６日

（あて先）塩尻市長

事業者
住所　愛知県名古屋市東区東桜一丁目13番3号
NHK名古屋放送センタービル14F
氏名　株式会社シーエナジー　代表取締役　櫻井　澄人
電話番号　052-950-3970

太陽光発電設備設置事業を行いたいので、塩尻市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例第１０条第１項の規定により、次のとおり協議します。

１　事業計画

事業名		株式会社レゾナック塩尻事業所　太陽電池発電所
事業区域の所在地	代表の地名地番	長野県塩尻市宗賀字平出５４５番１
	その他の地名地番	４７０番１、４７０番３６、５１９番４、５１９番７、５２５番１、５２５番３、５２６番１、５２６番２、５４５番７、５４５番２３、５４５番２４、５４５番２５
施工者	住所	岐阜県多治見市宝町3丁目104番1
	氏名	株式会社アクト　代表取締役　橋本　渡
保守点検責任者	住所	長野県駒ケ根市赤穂15-523
	氏名	トウモローズウェイ株式会社　代表取締役　下平　新
事業区域の面積		12,574m²
定格出力		2,420.6kW
説明会開催予定時期		令和８年　１０月
工事着手予定時期		令和９年　　４月

（裏）

2　区域の状況

区域	該当の有無
市条例第８条に該当する禁止区域	有 □ ・ 無 ☑
洪水浸水想定区域	有 □ ・ 無 ☑
農地法第４条第６項第１号ロに掲げる農地	有 □ ・ 無 ☑
自然公園法の普通地域	有 □ ・ 無 ☑
土砂災害警戒区域	有 □ ・ 無 ☑
鳥獣保護地区及び特別保護地区	有 □ ・ 無 ☑
長野県立自然公園	有 □ ・ 無 ☑
長野県自然環境保全地域及び郷土環境保全地域	有 □ ・ 無 ☑
長野県水環境保全条例の水道水源保全地区	有 □ ・ 無 ☑
長野県豊かな水資源の保全に関する条例の水資源保全地域	有 □ ・ 無 ☑
市条例第８条第２号から第４号まで及び第１２号から第１５号までに掲げる区域の敷地境界から３０メートル以内の区域	有 □ ・ 無 ☑

3　添付書類

(1)　位置図

(2)　登記事項証明書及び公図の写し

(3)　配置図

(4)　土地造成計画平面図及び断面図

(5)　雨水排水計画図

(6)　太陽光発電設備の構造図

(7)　維持管理計画

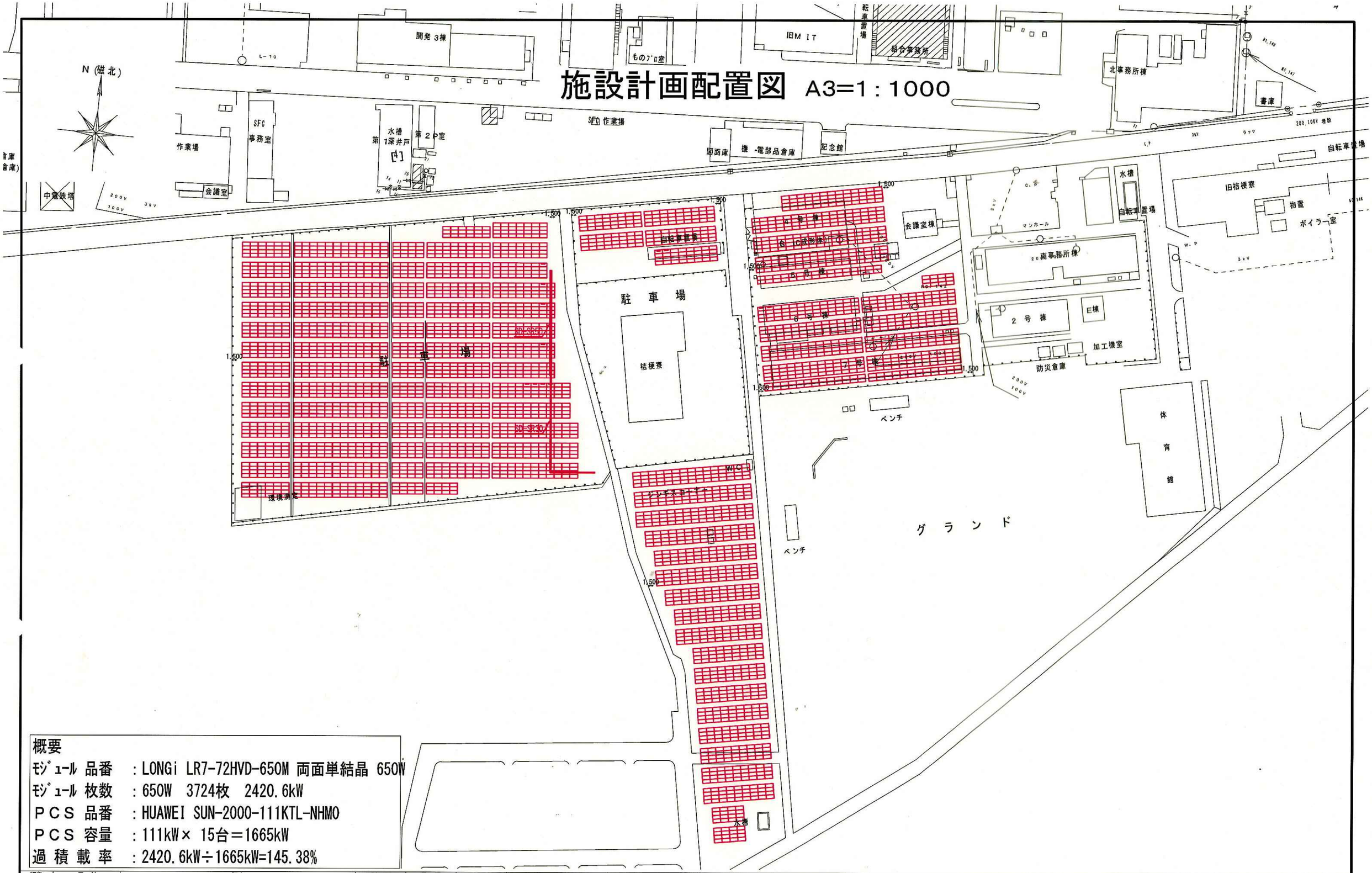
(8)　現況カラー写真

(9)　その他市長が必要と認める書類

地理院地図
GSI Maps



施設計画配置図 A3=1：1000



概要

ﾓｼﾞｭｰﾙ 品番	：LONGi LR7-72HVD-650M 両面単結晶 650W
ﾓｼﾞｭｰﾙ 枚数	：650W 3724枚 2420.6kW
ＰＣＳ 品番	：HUAWEI SUN-2000-111KTL-NHM0
ＰＣＳ 容量	：111kW× 15台＝1665kW
過 積 載 率	：2420.6kW÷1665kW=145.38%

版数 Version	日付 DATE	記事 DESCRIPTIONS	製図 DRAWN	承認 APPROVAL	設計 DESIGNED	製図 DRAWN	検図 CHECKED	承認 APPROVAL	単位 UNIT	尺度 SCALE
1			—	—					mm	1:1000 (A3)
2									会社名 /COMPANY NAME	
3										
4										

工事件名/CONSTRUCTION TITLE
株式会社レゾナック 塩尻事業所
太陽光発電設備設置工事

図面名称/DRAWING TITLE
施設計画配置図 A3=1：1000

【株式会社レゾナック塩尻事業所向け　塩尻市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例に関連する業務】

現地測量結果報告書

01_施設配置図

02_雨水平面図

03_1型浸透桝

04_2型浸透桝

05_水路構造図

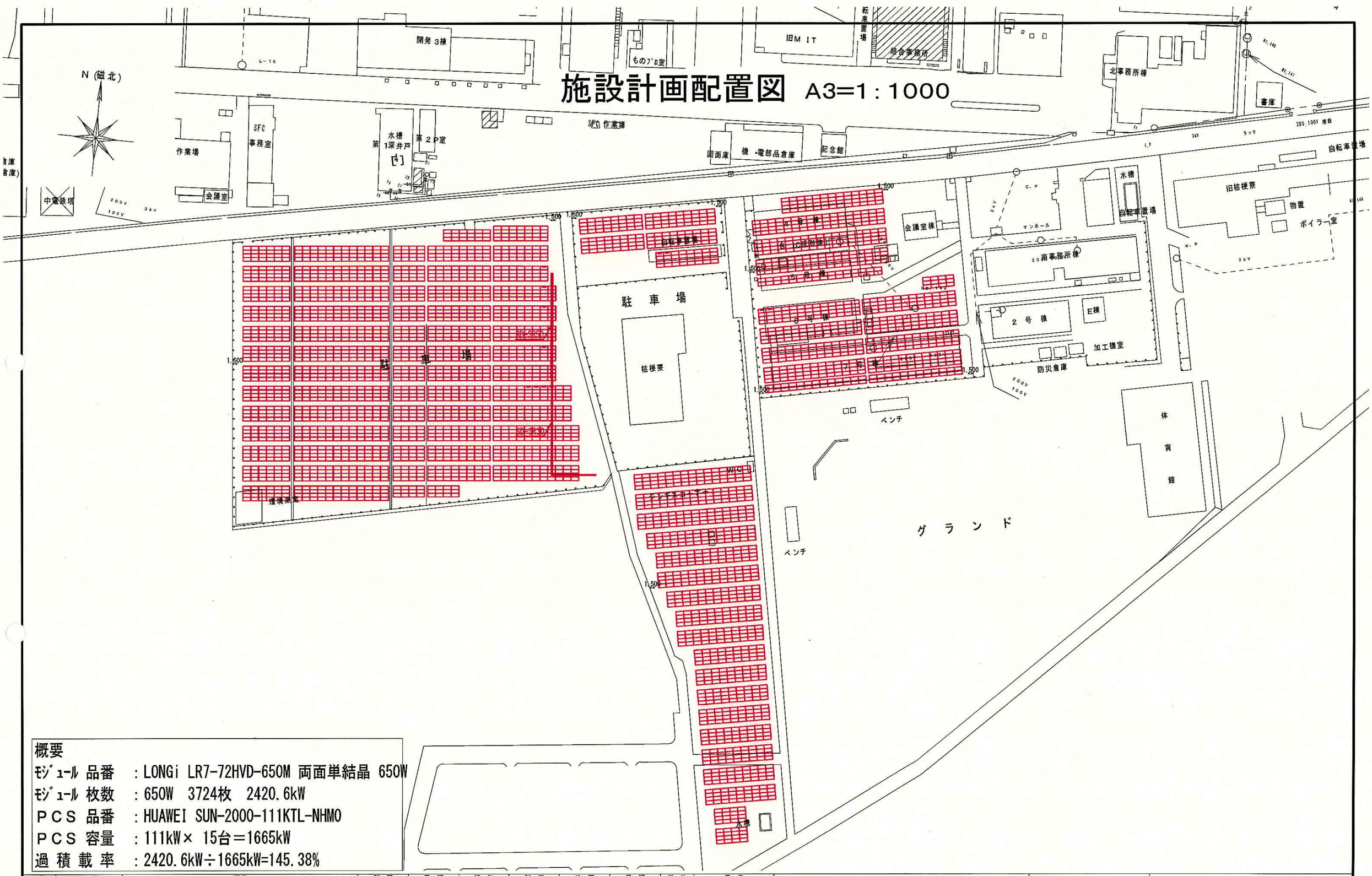
06_流域図

承認	担当
桂川	中野

2026年7月

株式会社アクト

施設計画配置図 A3=1：1000



概要

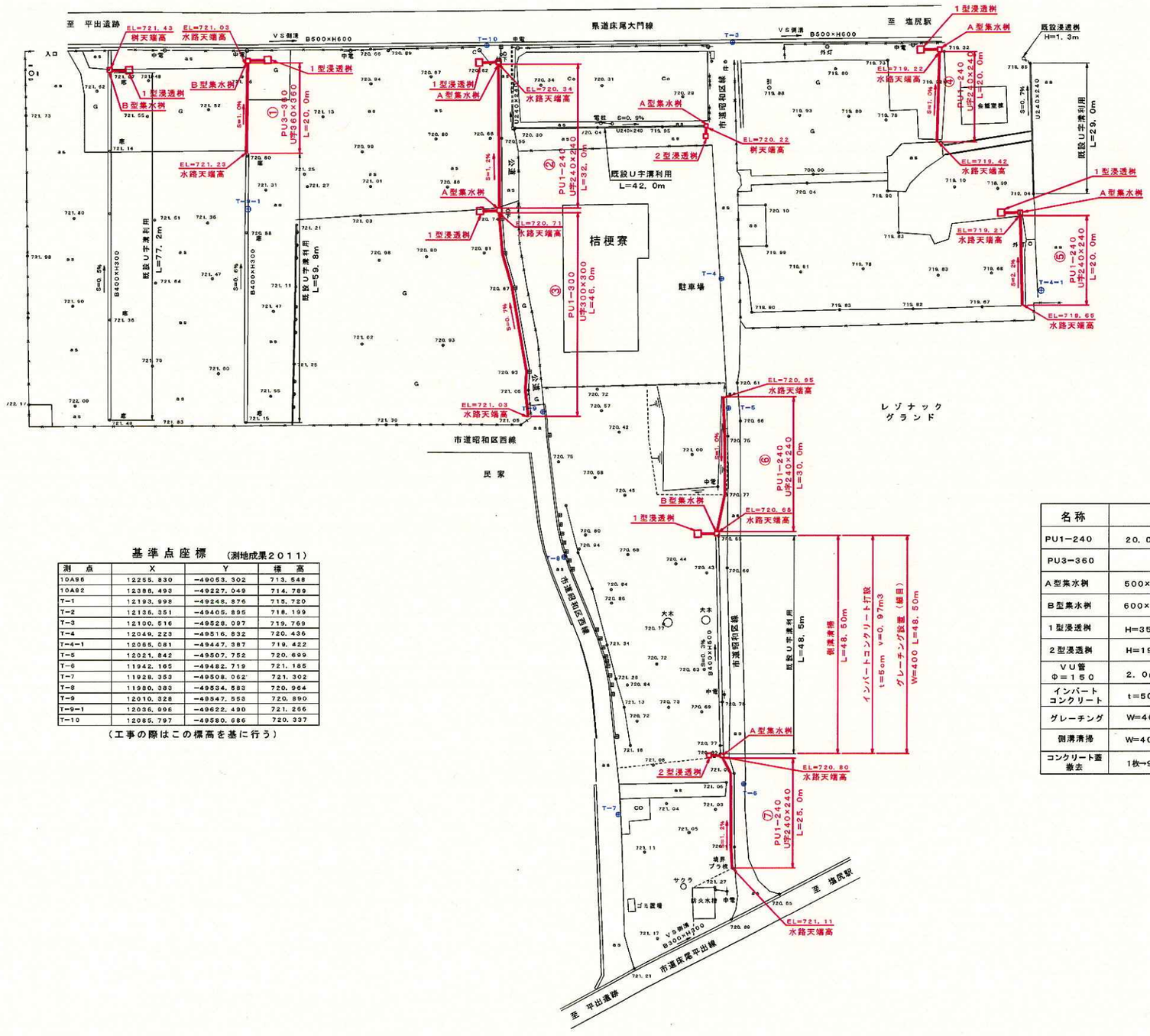
ﾓｼﾞｭｰﾙ 品番	：LONGi LR7-72HVD-650M 両面単結晶 650W
ﾓｼﾞｭｰﾙ 枚数	：650W 3724枚 2420.6kW
ＰＣＳ 品番	：HUAWEI SUN-2000-111KTL-NHM0
ＰＣＳ 容量	：111kW× 15台＝1665kW
過 積 載 率	：2420.6kW÷1665kW=145.38%

版数 Version	日付 DATE	記事 DESCRIPTIONS	製図 DRAWN	承認 APPROVAL	設計 DESIGNED	製図 DRAWN	検図 CHECKED	承認 APPROVAL	単位 UNIT	尺度 SCALE
1			—	—					mm	1:1000 (A3)
2									会社名 /COMPANY NAME	
3										
4										

工事件名/CONSTRUCTION TITLE
株式会社レゾナック 塩尻事業所
太陽光発電設備設置工事

図面名称/DRAWING TITLE
施設計画配置図 A3=1：1000

雨水排水計画図　A1=1：500



基準点座標　（測地成果２０１１）

測　点	X	Y	標　高
10A96	12255．830	−49053．302	713．548
10A92	12388．493	−49227．049	714．789
T−1	12193．998	−49248．876	715．720
T−2	12136．351	−49405．895	718．199
T−3	12100．516	−49528．097	719．769
T−4	12049．223	−49516．832	720．436
T−4−1	12065．081	−49447．387	719．422
T−5	12021．842	−49507．752	720．699
T−6	11942．165	−49482．719	721．185
T−7	11928．353	−49508．062	721．302
T−8	11980．383	−49534．583	720．964
T−9	12010．328	−49547．553	720．890
T−9−1	12036．996	−49622．490	721．266
T−10	12085．797	−49580．686	720．337

（工事の際はこの標高を基に行う）

数量集計表

名称	計算式	数量	単位
PU1−240	20．0+20．0+32．0+46．0+30．0+25．0=	173．0	m
PU3−360		20．0	m
A型集水桝	500×500×600	6	基
B型集水桝	600×600×600	3	基
1型浸透桝	H=3500	7	基
2型浸透桝	H=1900	2	基
VU管 Φ=150	2．0m×2箇所+3．0m×7箇所	25．0	m
インバートコンクリート	t=50　W0．40×L48．5×t0．05=	0．97	m3
グレーチング	W=400　T=2　みぞぶたU字溝用　細目	48．5	m
側溝清掃	W=400	48．5	m
コンクリート壷撤去	1枚→950×600×100	48．5	m

令和８年度　太陽光発電設備設置工事

番号	1／5	雨水排水計画図	縮尺	1：500

塩尻市大字宗賀字平出

設計会社	（有）フジキ設計
測量会社	（有）フジキ設計
調査会社	

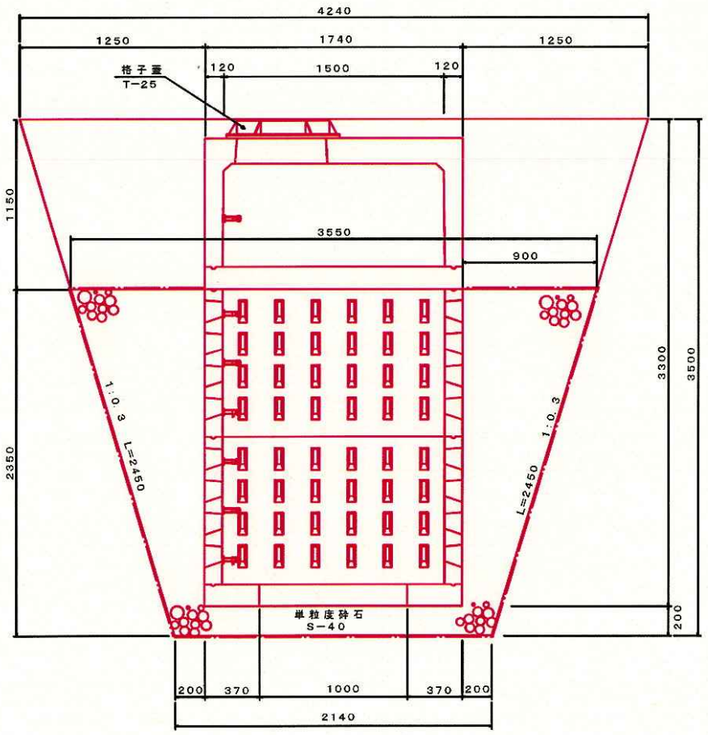
株式会社レゾナック塩尻営業所

1 型 浸 透 桝 構 造 図

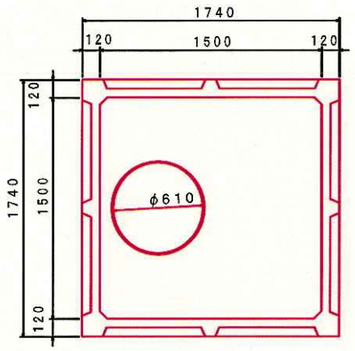
1500×1500　　S＝1：20

断面図

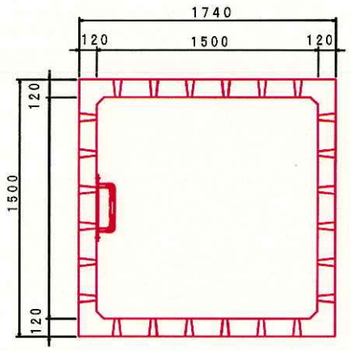
H=3500



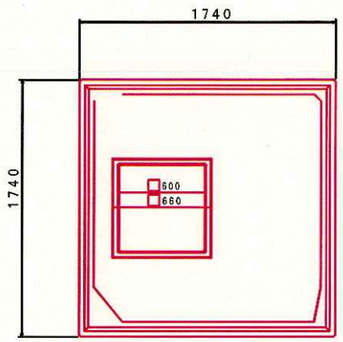
平面図



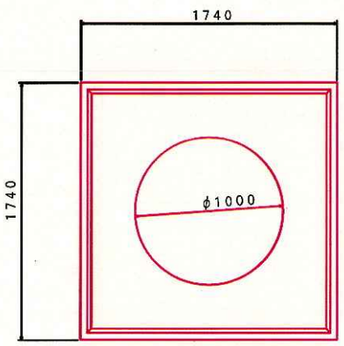
平面図



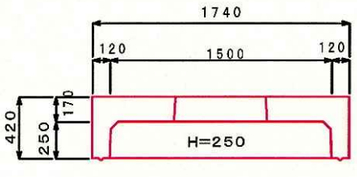
中間スラブ 平面図



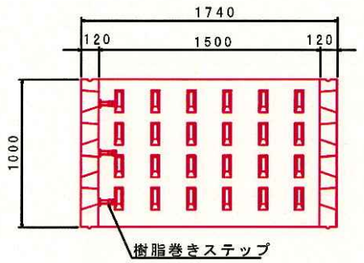
底版平面図



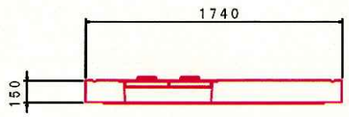
側面図



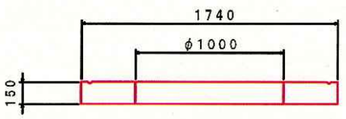
側面図

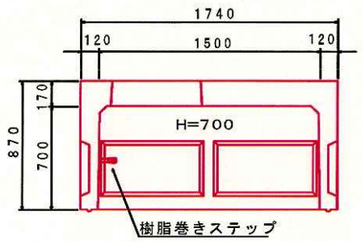


中間スラブ 側面図



底版側面図



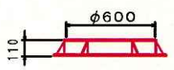


浸透桝１基当り材料表

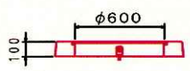
浸透桝本体	プレキャスト桝　15000×1500×3300	1.0	基
車道用鉄蓋 T－2	格子蓋　φ=600	1.0	個
単粒度砕石 S－40	(3.55+2.14)×1/2×2.35×3.55	23.7	m^3
透水シート	(3.55+2.14+2.45×2)×3.55	37.6	m^2
掘　削	(4.24+2.14)×1/2×3.5×4.24	47.3	m^3
埋　戻	(1.25+0.90)×1/2×1.15×2×4.24	10.5	m^3
基面整正	2.14×2.14	4.6	m^2

車道用鉄蓋（H110）

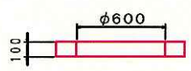
格子蓋　T－2



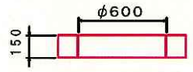
コンクリート巻き鉄蓋（H100）



高さ調整リング H100



高さ調整リング H150



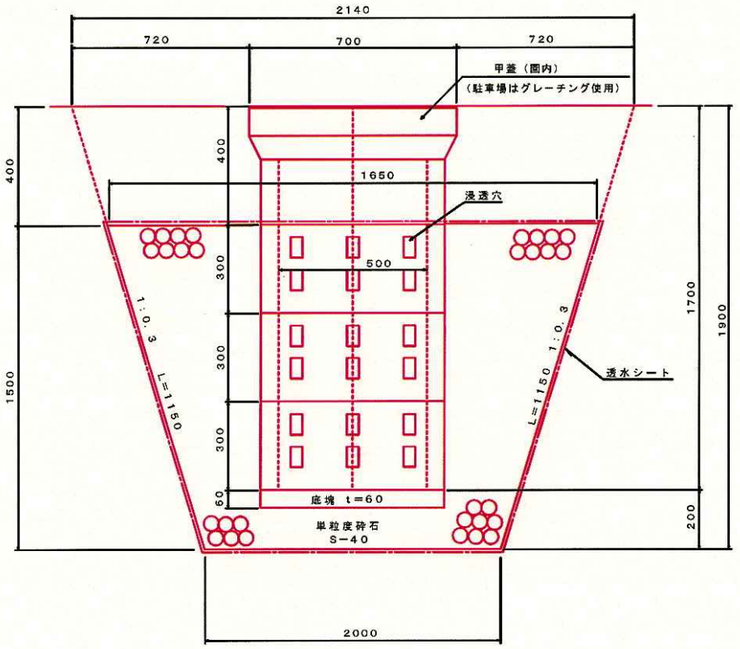
令和８年度　太陽光発電設備設置工事	
番号 2/5	1型浸透桝　縮尺 1:20
塩尻市大字宗賀字平出	
設計会社	（有）フジキ設計
測量会社	（有）フジキ設計
調査会社	
株式会社レゾナック塩尻営業所	

２型浸透桝構造図

５００型

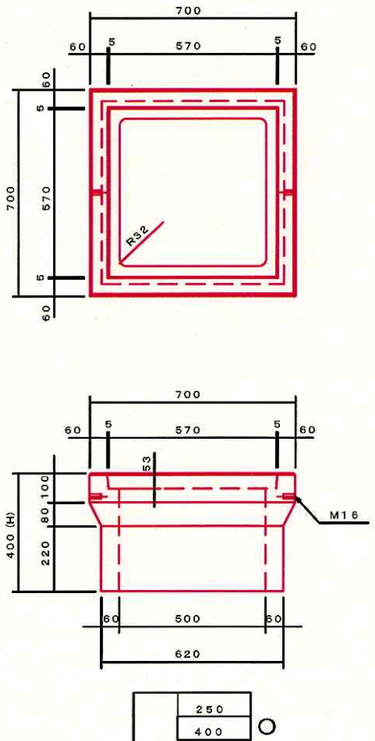
断面図

H＝１９００　　S＝１：１０



５００（縁塊）

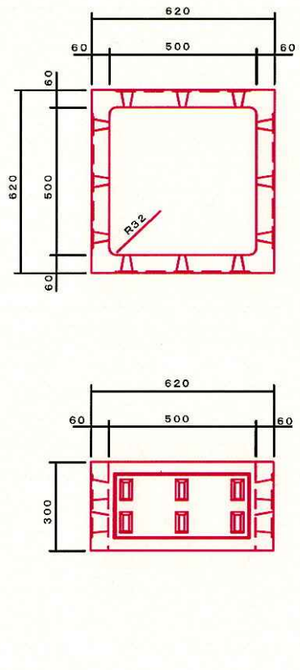
S＝１：１０



H
250
400
700
1000

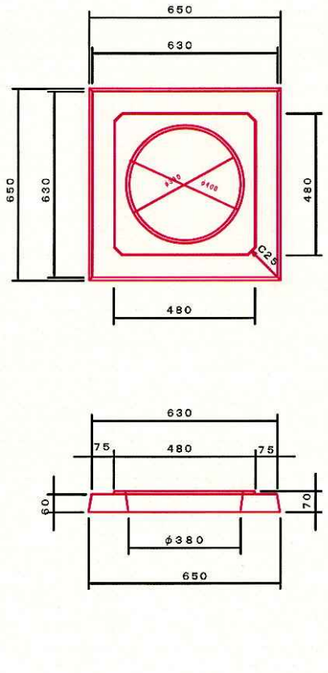
５００（浸透）

S＝１：１０



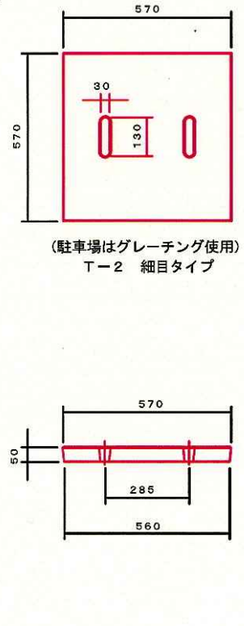
５００（底塊）

S＝１：１０



５００（蓋）

S＝１：１０



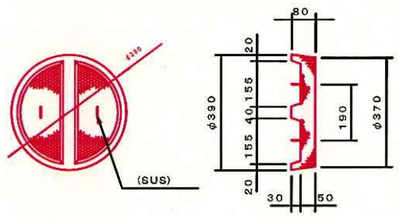
（駐車場はグレーチング使用）
Ｔ－２　細目タイプ

浸透桝１基当り材料表

浸透桝本体	５００型　７００×７００	１．０	基
甲蓋（囲内）グレーチング	５７０×５７０	１．０	枚
単粒度砕石 S－４０	（１．６５＋１．００）×１／２×１．１×１．６５	２．４０	m^3
透水シート	（１．６５＋１．００＋１．１５×２）×１．６５	８．２	m^2
掘　削	（１．９０＋１．００）×１／２×１．５×１．９０	４．１	m^3
埋　戻	（０．６０＋０．５０）×１／２×０．４×２×１．９０	０．８	m^3
基面整正	１．００×１．００	１．０	m^2

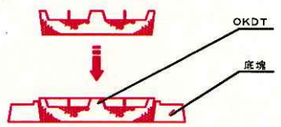
（ゴミ用）

S＝１：１０



組合せ図

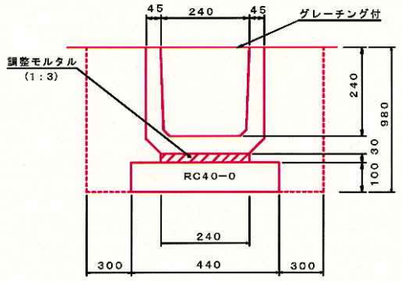
S＝１：１０



令和８年度　太陽光発電設備設置工事			
番号	３／５	２型浸透桝	縮尺	１：１０
塩尻市大字宗賀字平出			
設計会社	（有）フジキ設計		
測量会社	（有）フジキ設計		
調査会社			
株式会社レゾナック塩尻営業所			

水 路 構 造 図　S=1:20

鉄筋コンクリートU型側溝　S=1:10
PU1−240



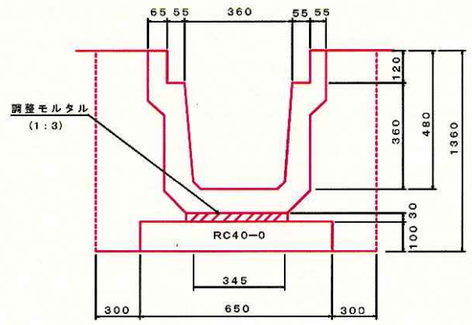
PU1−240型材料表

材　料　表　（10m当り）

記　号	調　整 モルタル	基　礎　材	側溝個数	参考重量 (Kg/個)
PU1−240	0.07m³	4.4m²	9.95	92

掘削　10.2m3
埋戻　5.9m3
裏面整正　10.4m2

鉄筋コンクリートU型側溝　S=1:10
PU3−360



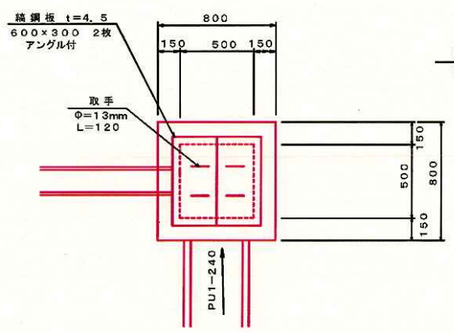
PU3−36型材料表

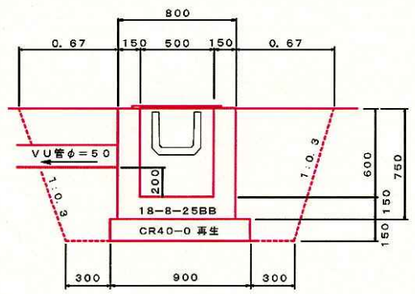
材　料　表　（10m当り）

記　号	調　整 モルタル	基　礎　材	側溝個数	参考重量 (Kg/個)
PU3−36	0.10m³	6.5m²	16.5	170

掘削　17.0m3
埋戻　8.2m3
裏面整正　12.5m2

A 型 集 水 桝
500×500×600





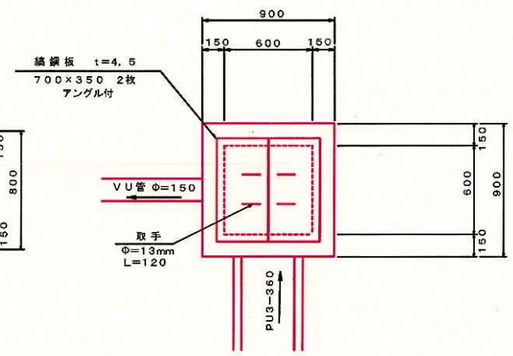
A型桝1箇所当り材料表
（500×500×600）

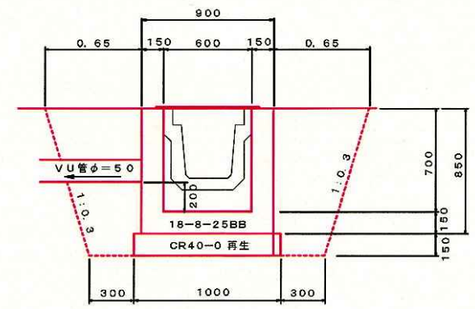
コンクリート	18−8−25BB	0.29	m³
型　枠		3.2	m²
基　礎　材	CR40−0 再生 t=150	0.8	m²
縞　鋼　板	600×300 2枚 t=4.5	14.5	kg
基面整正	0.9×0.9	0.8	m²

数量計算書より

掘削　3.5m3
埋戻　2.9m3

B 型 集 水 桝
600×600×700





B型桝1箇所当り材料表
（600×600×700）

コンクリート	18−8−25BB	0.37	m³
型　枠		3.8	m²
基　礎　材	CR40−0 再生 t=150	1.0	m²
縞　鋼　板	700×350 2枚 t=4.5	19.3	kg
基面整正	1.0×1.0	1.0	m²

数量計算書より

掘削　4.2m3
埋戻　3.4m3

令和8年度　太陽光発電設備設置工事

番号	4/5	水路構造図	縮尺	1:20

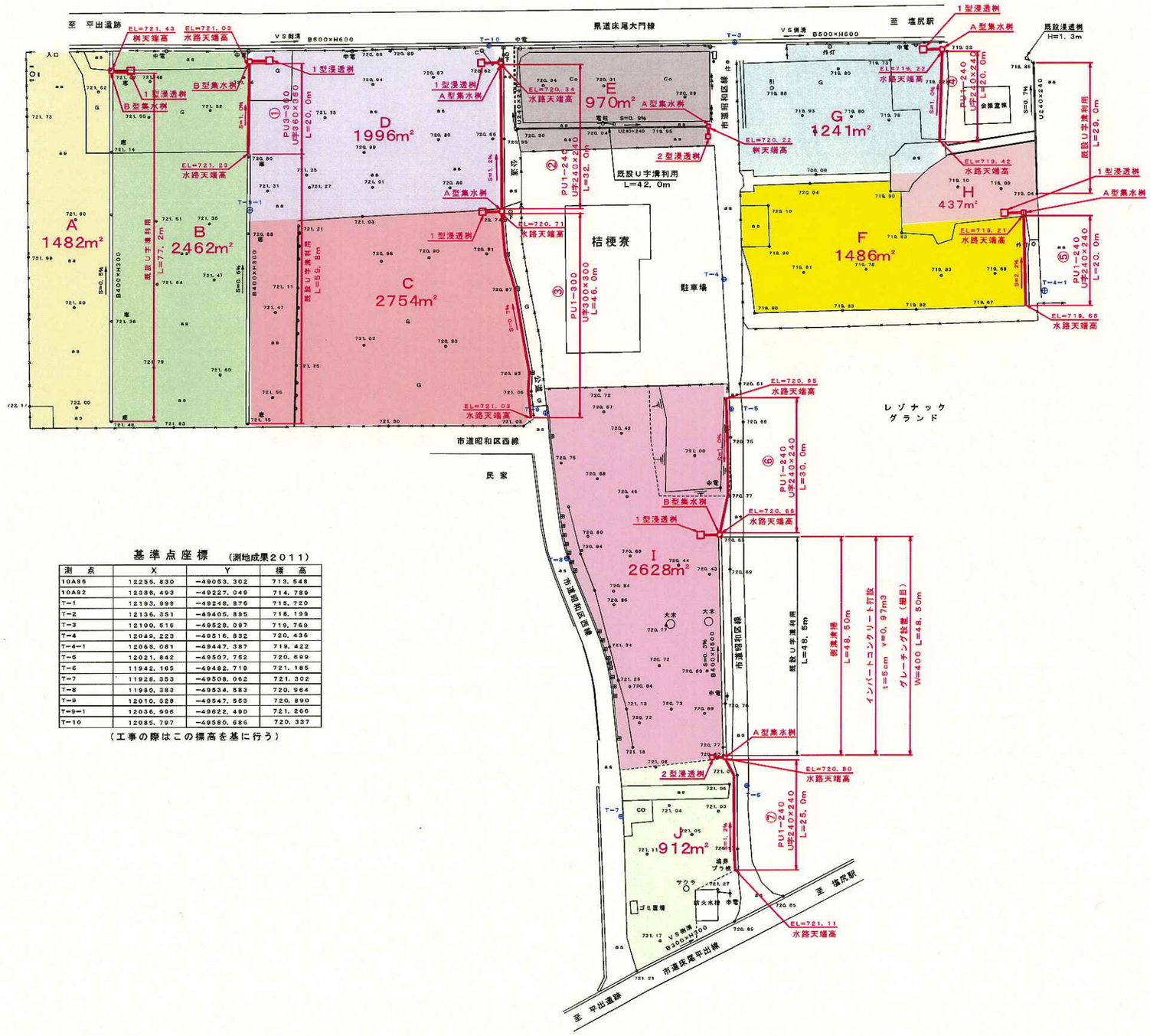
塩尻市大字宗賀字平出

設計会社	（有）フジキ設計
測量会社	（有）フジキ設計
調査会社	

株式会社レゾナック塩尻営業所

流 域 図

A1=1：500



基準点座標 （測地成果２０１１）

測 点	X	Y	標 高
10A96	12256.830	−49053.302	713.548
10A92	12388.493	−49227.049	714.789
T−1	12193.998	−49248.876	715.720
T−2	12136.351	−49405.895	716.199
T−3	12100.516	−49528.097	719.769
T−4	12049.223	−49516.832	720.436
T−4−1	12065.081	−49447.387	719.422
T−5	12021.842	−49507.752	720.699
T−6	11942.165	−49482.719	721.185
T−7	11928.353	−49508.062	721.302
T−8	11980.383	−49534.583	720.964
T−9	12010.328	−49547.553	720.890
T−9−1	12036.996	−49622.490	721.266
T−10	12085.797	−49580.686	720.337

（工事の際はこの標高を基に行う）

令和８年度 太陽光発電設備設置工事			
番号	5/5	流域図	縮尺 1：500
塩尻市大字宗賀字平出			
設計会社	（有）フジキ設計		
測量会社	（有）フジキ設計		
調査会社			
株式会社レゾナック塩尻営業所			

【株式会社レゾナック塩尻事業所向け　塩尻市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例に関連する業務】

雨水排水浸透計算書

01_浸透桝計算書

02_排水施設計算書

承認	担当
桂川	中野

2026年7月

株式会社アクト

浸 透 桝 計 算 書

設　計　条　件

1、　雨水流出量の計算法

雨水流出量の算定は、合理式（ラショナル）を用いて計算した。

$$Q = \frac{1}{3.6} C \cdot I \cdot A$$

Q：	流出雨水量	(m^2/sec)	
C：	流出係数	舗装・その他	0.90　塩尻市太陽光発電手引より
I：	降雨強度	(mm/h)	92.35mm　（松本30年確率）
A：	集水面積	(Km^2)	流域図より

2、　飽和透水係数

浸透試験試験が行われていないため、地質調査の土壌より判断すると
飽和透水係数は下記になる。（事項参照）

K＝3.06（m/ｓ）

データ(各因子の標準値)

	土壌	粒径 [mm]		飽和透水係数 K0[cm/s]		K0[m/h]
		基準値	計算値	基準値	計算値	計算値
0	ERR:1～7を入力して下さい					
1	粘土	0～0.01	0.005	3×10^{-6}	0.000003	0.000108
2	シルト	0.01～0.05	0.03	4.5×10^{-4}	0.00045	0.0162
3	微細砂	0.05～0.10	0.08	3.5×10^{-3}	0.0035	0.126
4	細砂	0.10～0.25	0.18	0.015	0.015	0.54
5	中砂	0.25～0.50	0.38	0.085	0.085	3.06
6	粗砂	0.50～1.00	0.75	0.35	0.35	12.6
7	小砂利	1.00～5.00	3.00	3.00	3.00	108
8	ERR:1～7を入力して下さい					
9	ERR:1～7を入力して下さい					

	工種別流出係数	標準値	計算値
0	ERR:1～8を入力して下さい		
1	屋根	0.85～0.95	0.90
2	道路	0.80～0.90	0.85
3	その他の不透面	0.75～0.85	0.80
4	水面	1.00	1.00
5	間地	0.10～0.30	0.20
6	芝、樹木の多い公園	0.05～0.25	0.15
7	勾配の緩い山地	0.20～0.40	0.30
8	勾配の急な山地	0.40～0.60	0.50
9	ERR:1～8を入力して下さい		

データ(各因子の標準値)

	土壌	粒径 [mm]		飽和透水係数 K0[cm/s]		K0[m/h]
		基準値	計算値	基準値	計算値	計算値
0	ERR:1～7を入力して下さい					
1	粘土	0～0.01	0.005	3×10^{-6}	0.000003	0.000108
2	シルト	0.01～0.05	0.03	4.5×10^{-4}	0.00045	0.0162
3	微細砂	0.05～0.10	0.08	3.5×10^{-3}	0.0035	0.126
4	細砂	0.10～0.25	0.18	0.015	0.015	0.54
5	中砂	0.25～0.50	0.38	0.085	0.085	3.06
6	粗砂	0.50～1.00	0.75	0.35	0.35	12.6
7	小砂利	1.00～5.00	3.00	3.00	3.00	108
8	ERR:1～7を入力して下さい					
9	ERR:1～7を入力して下さい					

	工種別流出係数	標準値	計算値
0	ERR:1～8を入力して下さい		
1	屋根	0.85～0.95	0.90
2	道路	0.80～0.90	0.85
3	その他の不透面	0.75～0.85	0.80
4	水面	1.00	1.00
5	間地	0.10～0.30	0.20
6	芝、樹木の多い公園	0.05～0.25	0.15
7	勾配の緩い山地	0.20～0.40	0.30
8	勾配の急な山地	0.40～0.60	0.50
9	ERR:1～8を入力して下さい		

流域面積　I　A=2628m2 の場合

1型浸透桝の検討　H＝3.5m

浸 透 桝 の 設 計

1. 計画雨水量の計算

計画雨水量の計算は，次式により行う。

$Q=1/360\times A\times r\times C$

Q ： 最大計画雨水流出量　　m^3/s
A ： 流域面積　　ha
r ： 降雨強度　　mm/h
C ： 流出係数

※ 降雨強度式 ： 長野県の降雨強度式（平成8年） ＜長野県土木部＞

※ 降雨断続時間は，集水面積が小さい（50ha以下）よりt=10分で行う。

※ 対象とする降雨確率は住宅団地に準拠して1/30降雨とする。

$$r=\frac{1824}{(t+18)^{0.89}}=\frac{1824}{(t+18)^{0.89}}=94\text{mm/h}$$

r：降雨強度　　(mm/ha)
t：降雨断続時間　(min)

※ 流出係数は防災調節池技術基準（案）＜（社） 日本河川協会＞に準拠し
開発前0.6，開発後0.9とする。

表-1-1，1-2に計算結果を示す。

開発前　　表-1-1 雨水流出量

A(ha)	r (mm/h)	C	Q m^3/s
0.263	94	0.6	0.041

開発後　　表-1-2 雨水流出量

A(ha)	r (mm/h)	C	Q m^3/s
0.263	94	0.9	0.062

※ 例外規定の中に１%影響区間内の流下能力が全ての地点で１／１０確率相当以上ある場合、もしくは１／１０相当以上の改修計画によって改修中あるいは近々の改修が確実な場合には、流出増分対応の調整池としてよいとある。
今回は、これに適応するので流出増分対応の浸透桝を計画する。

開発後 Q	開発前 Q	増分流量 m^3/s
0.062	0.041	0.021

浸透能力算定式・・・　（社）雨水浸透貯留技術協会による

2. 浸透量の算出

浸透施設の単位設計浸透量は、浸透施設の形状と設計水頭をパラメータとする簡便式を用いて基準浸透量を求め、これに各種影響係数を乗じて算定するものとする。

2-1　基準浸透量の算出

1) 比浸透量

比浸透量は、設置形状と設計水頭で決まる定数で、次式により求める。

$Kf=aH+b$　　$(W>1.0m)$

$Kf=aH^2+bH+C$　$(W<1.0m)$

Kf：比浸透量　　m^2

H：設計水頭　　m

W：浸透施設幅　　m

施　設：　円筒桝

浸透面：　側面及び底面

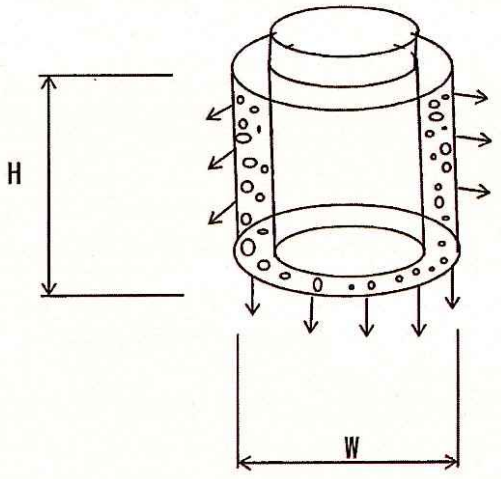


図-1　模式図（側面及び底面浸透）

係数a, bの値を表-2に示す。

表-2　係数a, b

施　設	係　数	計　算　式	計算値
多孔管	a	6.244W+2.853	16.215
ϕ=900	b	$0.93W^2+1.606W-0.773$	6.923

表-3に計算結果を示す。

表-3 比浸透量

施　設	a	b	C	H	W	Kf
ϕ=900	16.215	6.923		2.350	2.140	45.028

2) 基準浸透量

浸透施設の基準浸透量Qfは，次式で算出する。

$Qf = K \times Kf$

Qf：浸透施設の基準浸透量　　m^3/hr・箇所
K：土壌の飽和透水係数　　m/hr
6.500×10^{-2} cm/sec　　K= 3.060 m/hr
Kf：浸透施設の比浸透量　　m^2

施　設	K(m/hr)	Kf(m2)	Qf(m^3/hr・箇所)
多孔管　φ900	3.060	45.028	137.79

2-2　単位設計浸透量の算出

浸透施設から浸透量を規定する主要な因子には、土壌物性、施設の形状、設計水頭のほかに地下水位、目詰まり、前期降雨、注入水温などがある。土壌物性、施設の形状、設計水頭は前述の簡便式に取り組まれているが、他の4因子には基準浸透量への影響係数として取り扱うのが一般的である。影響係数を考慮した単位設計浸透量は、次式により算出する。

$q1 = C \times Qf$

q1：浸透施設の単位設計浸透量　　m^3/hr・箇所
Qf：浸透施設の基準浸透量　　m^3/hr・箇所
C：各種影響係数　　(一般的には0.81)

計算結果を表-4に示す。

表-4 単位設計浸透量

施　設	C	Qf(m^3/hr・箇所)	q1(m^3/hr・箇所)
多孔管　φ900	0.81	137.786	111.607

3. 浸透施設の貯留量の算出

浸透桝の単位貯留量q'は、次式により算出する。

$$q' = \frac{\pi}{4} \cdot D^2 \cdot h2 + \left(B^2 \cdot h1 - \frac{\pi}{4} \cdot D^2\right) \times nG$$

q'	単位貯留量	m^3/箇所
D	桝の内径	m
B	置換材の幅	m
h1, h2	置換材の深さ	m
nG	置換材の平均空隙率	%

表-4　浸透桝単位貯留量

施　設	D	B	h	h1	h2	nG	q'
多孔管　φ900	1.50	2.14	3.50	2.35	2.15	0.30	6.498

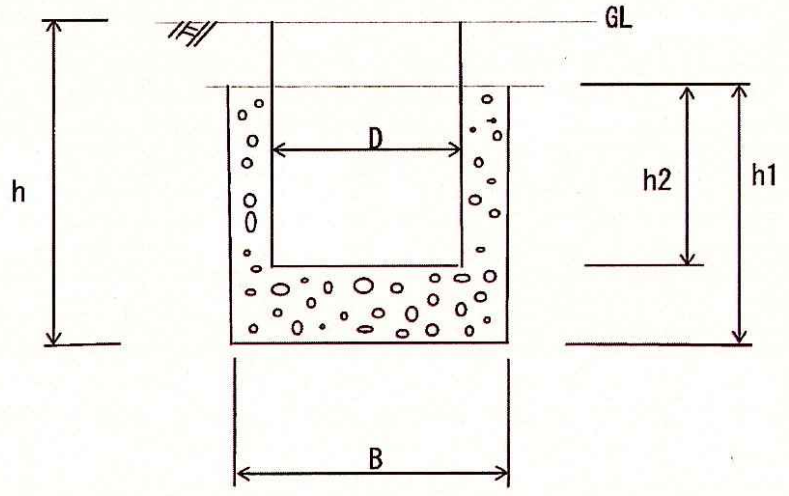


図-2　浸透桝断面図

4. 浸透施設の雨水処理率の算定

4-1　浸透施設雨水処理量の算出

浸透施設1時間当りの雨水処理量は、次式で計算する。

$$V = q1 \cdot t + q'$$

V:　雨水処理量　　m^3/hr・箇所
q1:　単位設計浸透量　　m^3/hr・箇所
q,:　単位貯留量　　m^3/箇所
t:　雨水処理時間　　1.0hr

施　設	q1	q'	V
多孔管　φ900	111.607	6.498	118.105

4-1　浸透施設の必要個数の算出

浸透桝の必要個数は、次式によって算出する。

$$N = \frac{Q}{V / 3600}$$

N:　必要数量　　箇 所
Q:　雨水流出量　　m^3/s　(P 1 より)
V:　雨水処理量　　m^3/hr・箇所

施　設	Q	V	N
多孔管　φ900	0.021	118.105	0.6

以上の結果により、浸透桝の多孔管(φ=900)を使用した場合、　1 箇所に設置することにより、雨水流出量を100%処理することが可能となる。

流域面積　E　A=970m2 の場合

2型浸透桝の検討　H＝1.9m

1. 計画雨水量の計算

計画雨水量の計算は，次式により行う。

$Q=1/360\times A\times r\times C$

Q	：	最大計画雨水流出量	m^3/s
A	：	流域面積	ha
r	：	降雨強度	mm/h
C	：	流出係数	

※ 降雨強度式 ： 長野県の降雨強度式（平成8年） ＜長野県土木部＞

※ 降雨断続時間は，集水面積が小さい（50ha以下）よりt=10分で行う。

※ 対象とする降雨確率は住宅団地に準拠して1/30降雨とする。

$$r=\frac{1824}{(t+18)^{0.89}}=\frac{1824}{(t+18)^{0.89}}=94\text{mm/h}$$

r：降雨強度　(mm/ha)
t：降雨断続時間　(min)

※ 流出係数は防災調節池技術基準（案）＜（社） 日本河川協会＞に準拠し0.9とする。

表-1に計算結果を示す。

表-1 雨水流出量

A(ha)	r (mm/h)	C	Q m^3/s
0.09	94	0.9	0.021

浸透能力算定式・・・　（社）雨水浸透貯留技術協会による

2. 浸透量の算出

浸透施設の単位設計浸透量は、浸透施設の形状と設計水頭をパラメータとする簡便式を用いて基準浸透量を求め、これに各種影響係数を乗じて算定するものとする。

2-1　基準浸透量の算出

1）比浸透量

比浸透量は、設置形状と設計水頭で決まる定数で、次式により求める。

$Kf=aH+b$　　$(W>1.0m)$
$Kf=aH^2+bH+C$　$(W<1.0m)$

Kf：比浸透量　　m^2
H：設計水頭　　m
W：浸透施設幅　　m

施　設：　正方形桝
浸透面：　側面及び底面

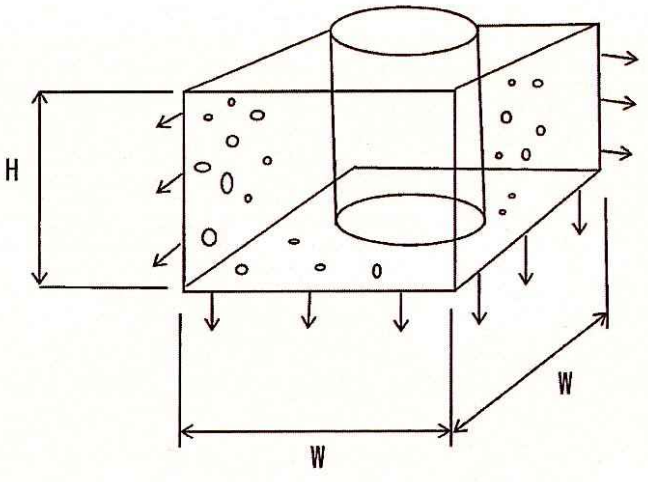


図-1　模式図（側面及び底面浸透）

係数a, bの値を表-2に示す。

表-2　係数a, b

施　設	係　数	計　算　式	計算値
600×600×750(2段)	a	$-0.453W^2+8.289W+0.753$	15.519
	b	$1.458W^2+1.270W+0.362$	8.734

表-3に計算結果を示す。

表-3 比浸透量

施　設	a	b	C	H	W	Kf
600×600×750(2段)	15.519	8.734		1.500	2.000	32.013

2) 基準浸透量

浸透施設の基準浸透量Qfは，次式で算出する。

$Qf = K \times Kf$

Qf：浸透施設の基準浸透量　　m^3/hr・箇所
K：土壌の飽和透水係数(試験結果より　平均)　m/hr
6.500×10^{-2}　cm/sec　　K=　3.060 m/hr
Kf：浸透施設の比浸透量　　m^2

施　　設	K(m/hr)	Kf(m2)	Qf(m^3/hr・箇所)
600×600×750(2段)	3.060	32.013	97.958

2-2　単位設計浸透量の算出

浸透施設から浸透量を規定する主要な因子には、土壌物性、施設の形状、設計水頭のほかに地下水位、目詰まり、前期降雨、注入水温などがある。土壌物性、施設の形状、設計水頭は前述の簡便式に取り組まれているが、他の4因子には基準浸透量への影響係数として取り扱うのが一般的である。影響係数を考慮した単位設計浸透量は、次式により算出する。

$q1 = C \times Qf$

q1：浸透施設の単位設計浸透量　　m^3/hr・箇所
Qf：浸透施設の基準浸透量　　m^3/hr・箇所
C：各種影響係数　　(一般的には0.81)

計算結果を表-4に示す。

表-4 単位設計浸透量

施　　設	C	Qf(m^3/hr・箇所)	q1(m^3/hr・箇所)
600×600×750(2段)	0.81	97.958	79.346

3. 浸透施設の貯留量の算出

浸透桝の単位貯留量q'は、次式により算出する。

$$q' = \frac{\pi}{4} \cdot D^2 \cdot h2 + \left(B^2 \cdot h1 - \frac{\pi}{4} \cdot D^2\right) \times nG$$

q'	単位貯留量	m^3/箇所
D	桝の内径	m
B	置換材の幅	m
h1, h2	置換材の深さ	m
nG	置換材の平均空隙率	%

表-4　浸透桝単位貯留量

施　設	D	B	h	h1	h2	nG	q'
600×600×750(2段)	0.50	2.00	1.90	1.50	1.3	0.30	1.996

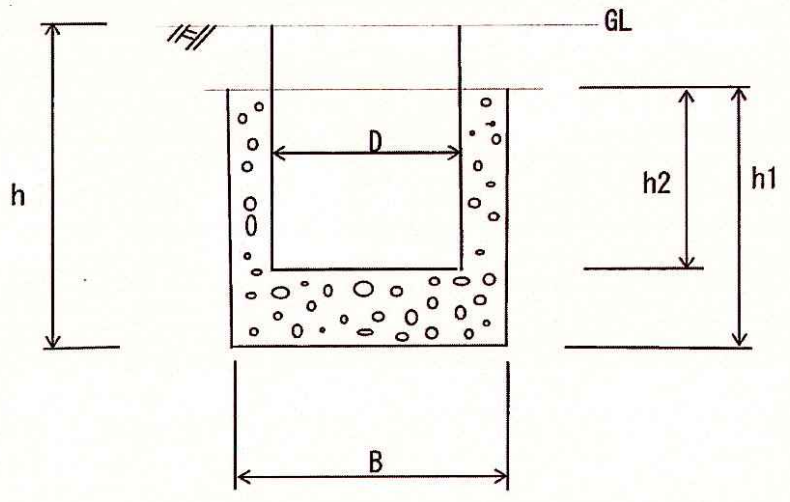


図-2　浸透桝断面図

4. 浸透施設の雨水処理率の算定

4-1　浸透施設雨水処理量の算出

浸透施設1時間当りの雨水処理量は、次式で計算する。

$$V = q1 \cdot t + q'$$

V:　雨水処理量　　m^3/hr・箇所
q1:　単位設計浸透量　　m^3/hr・箇所
q,:　単位貯留量　　m^3/箇所
t:　雨水処理時間　　1.0hr

施　設	q1	q'	V
600×600×750(2段)	79.346	1.996	81.342

4-1　浸透施設の必要個数の算出

浸透桝の必要個数は、次式によって算出する。

$$N = \frac{Q}{V / 3600}$$

N:　必要数量　　箇 所
Q:　雨水流出量　　m^3/s　(P 1 より)
V:　雨水処理量　　m^3/hr・箇所

施　設	Q m^3/s	V(m^3/hr・箇所)	N 箇所
600×600×750(2段)	0.021	81.342	0.9

以上の結果により、浸透桝の多孔管(φ=900)を使用した場合、　1 箇所に設置することにより、雨水流出量を100%処理することが可能となる。

排 水 施 設 計 算 書

設　計　条　件

1、 雨水流出量の計算法

雨水流出量の算定は、合理式（ラショナル）を用いて計算した。

$$Q = \frac{1}{3.6} C \cdot I \cdot A$$

Q：	流出雨水量	(m^2/sec)	
C：	流出係数	屋根	0.90　塩尻市太陽光発電手引より
I：	降雨強度	(mm/h)	92.35mm　（松本30年確率）
A：	集水面積	(Km^2)	流域図より

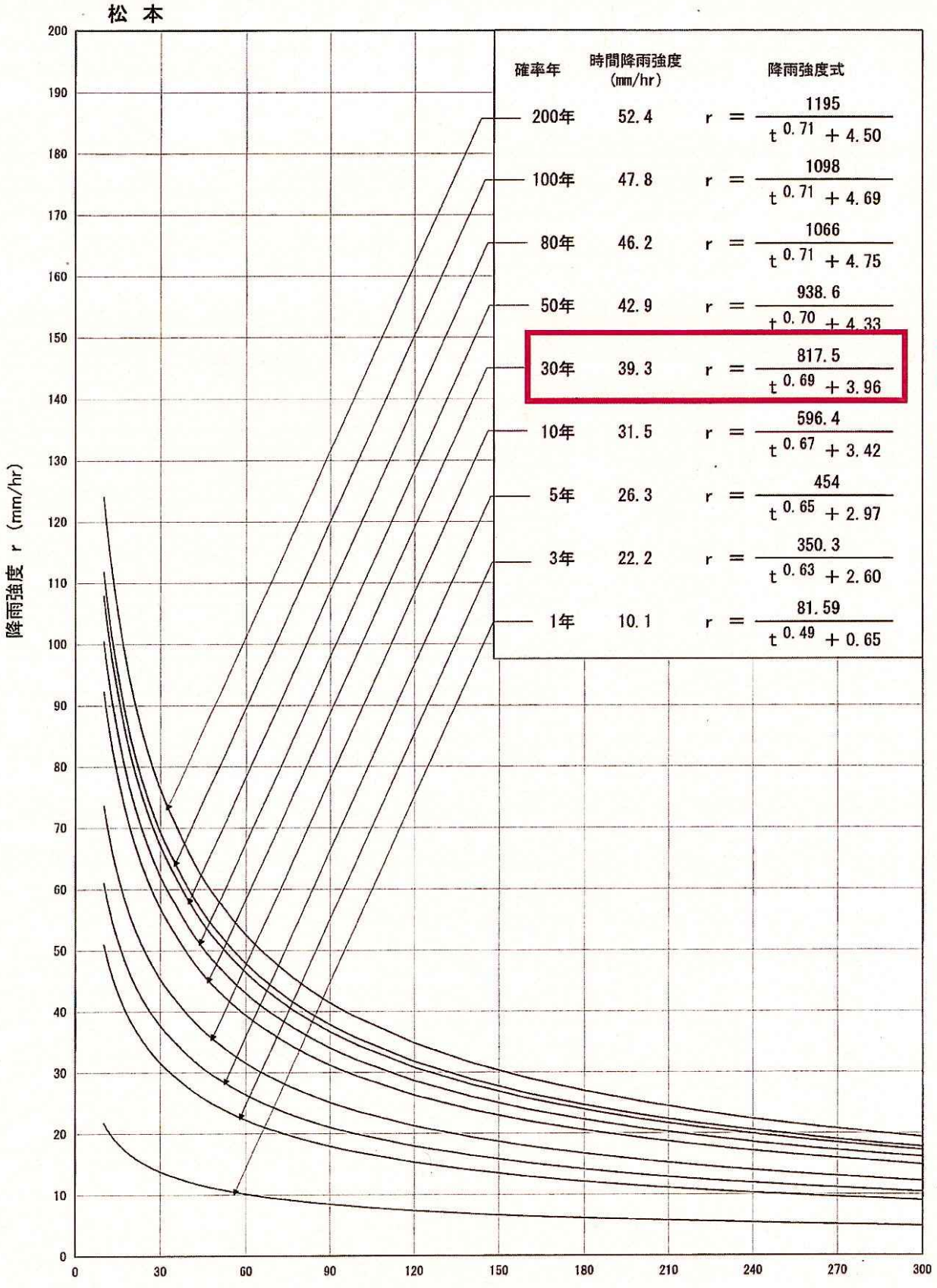
2、 流下能力の算定式

一般に用いられるマニング式によって算定する。

$$Q = A \cdot V \qquad V = \frac{1}{n} R^{2/3} \cdot I^{1/2}$$

Q：	流　　量	(m^3／秒)	
A：	流水の断面積	(m^2)	
V：	流　　速	(m／秒)	
n：	粗度係数	0.013	（コンクリート2次製品）
		0.014	（自由勾配側溝）
R：	径　　深	(m)	（＝A／P）
P：	流水の潤辺長	(m)	
I：	勾　　配		

松 本



t=10
r=92.3

再現年別の降雨強度式と降雨強度曲線 （松本領域）

A

排水施設計画流量計算書

NO. 1

項目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00148 Km^2 流域図より A=1482m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h 6+14+15+17+20+24+27
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00148 = 0.034 m^3/s
排水施設名	側溝 B400×H300 8割水深 既設水路
通水断面積	A = 0.096
潤辺	P = 0.880
径深	R = 0.1091 $R^{2/3}$= 0.228
勾配	I = 0.50% $I^{1/2}$= 0.071
粗度係数	n = 0.014 1/n= 71.429
流速	V = 71.4286 × 0.228 × 0.071 = 1.153 m/s
許容流量	Q_1= 1.153 × 0.096 = 0.111 m^3/s
安全率	S = 0.111 / 0.034 = 3.265 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤辺	
径深	
勾配	
粗度係数	
流速	
許容流量	
安全率	

B　　**排水施設計画流量計算書**　　NO. 2

項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00246 Km^2 流域図より A=2462m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h 6+14+15+17+20+24+27
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00246 = 0.057 m^3/s
排水施設名	側　溝　特車　B360×H360 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.100
潤辺	P = 0.940
径深	R = 0.1064 $R^{2/3}$= 0.225
勾配	I = 0.60% $I^{1/2}$= 0.077
粗度係数	n = 0.014 1/n= 71.429
流速	V = 71.4286 × 0.225 × 0.077 = 1.242 m/s
許容流量	Q_1= 1.242 × 0.1 = 0.124 m^3/s
安全率	S = 0.124 / 0.057 = 2.175 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤辺	
径深	
勾配	
粗度係数	
流速	
許容流量	
安全率	

C　　**排水施設計画流量計算書**　　NO. 3

項　　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00275 Km^2 流域図より A=2754m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00275 = 0.064 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B300×H300 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.072
潤　　辺	P = 0.780
径　　深	R = 0.0923 $R^{2/3}$= 0.204
勾　　配	I = 0.70% $I^{1/2}$= 0.084
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流　　速	V = 76.9231 × 0.204 × 0.084 = 1.315 m/s
許容流量	Q_1= 1.315 × 0.072 = 0.095 m^3/s
安全率	S = 0.095 / 0.064 = 1.484 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　　辺	
径　　深	
勾　　配	
粗度係数	
流　　速	
許容流量	
安全率	

D　　排水施設計画流量計算書　　NO. 4

項目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00200 Km^2 流域図より A=1996m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00200 = 0.046 m^3/s
排水施設名	側溝 U字溝 B240×H240 8割水深 新設
通水断面積	A = 0.046
潤辺	P = 0.624
径深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾配	I = 1.20% $I^{1/2}$= 0.110
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.110 = 1.481 m/s
許容流量	Q_1= 1.481 × 0.046 = 0.068 m^3/s
安全率	S = 0.068 / 0.046 = 1.478 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤辺	
径深	
勾配	
粗度係数	
流速	
許容流量	
安全率	

E　　**排水施設計画流量計算書**　　NO. 5

項　　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00097 Km^2 流域図より A=970m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00097 = 0.022 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B240×H240　8割水深　新設
通水断面積	A = 0.046
潤　　辺	P = 0.624
径　　深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾　　配	I = 0.90% $I^{1/2}$= 0.095
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流　　速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.095 = 1.283 m/s
許容流量	Q_1= 1.283 × 0.046 = 0.059 m^3/s
安全率	S = 0.059 / 0.022 = 2.682　O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　　辺	
径　　深	
勾　　配	
粗度係数	
流　　速	
許容流量	
安全率	

F　　排水施設計画流量計算書　　NO. 6

項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00149 Km^2 流域図より A=1486m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00149 = 0.034 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B240×H240 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.046
潤辺	P = 0.624
径深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾配	I = 2.20% $I^{1/2}$= 0.148
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.148 = 2.006 m/s
許容流量	Q_1= 2.006 × 0.046 = 0.092 m^3/s
安全率	S = 0.092 / 0.034 = 2.706 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤辺	
径深	
勾配	
粗度係数	
流速	
許容流量	
安全率	

G　　排水施設計画流量計算書　　NO. 7

項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00124 Km^2 流域図より A=1241m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00124 = 0.029 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B240×H240 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.046
潤　辺	P = 0.624
径　深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾　配	I = 1.00% $I^{1/2}$= 0.100
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流　速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.100 = 1.352 m/s
許容流量	Q_1= 1.352 × 0.046 = 0.062 m^3/s
安全率	S = 0.062 / 0.029 = 2.138　O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　辺	
径　深	
勾　配	
粗度係数	
流　速	
許容流量	
安全率	

H　　**排 水 施 設 計 画 流 量 計 算 書**　　NO. 8

項　　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00044 Km^2 流域図より A=437m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00044 = 0.010 m^3/s
排水施設名	側 溝 U字溝 B240×H240 8割水深 既設水路
通水断面積	A = 0.046
潤辺	P = 0.624
径深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾配	I = 0.70% $I^{1/2}$= 0.084
粗度係数	n = 0.014 1/n= 71.429
流速	V = 71.42857 × 0.176 × 0.084 = 1.051 m/s
許容流量	Q_1= 1.051 × 0.046 = 0.048 m^3/s
安全率	S = 0.048 / 0.010 = 4.800 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤辺	
径深	
勾配	
粗度係数	
流速	
許容流量	
安全率	

I　排水施設計画流量計算書

NO. 9

項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00263 Km^2 流域図より A=2628m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00263 = 0.061 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B240×H240 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.046
潤　辺	P = 0.624
径　深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾　配	I = 1.00% $I^{1/2}$= 0.100
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流　速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.100 = 1.352 m/s
許容流量	Q_1= 1.352 × 0.046 = 0.062 m^3/s
安全率	S = 0.062 / 0.061 = 1.016　O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　辺	
径　深	
勾　配	
粗度係数	
流　速	
許容流量	
安全率	

I　排水施設計画流量計算書

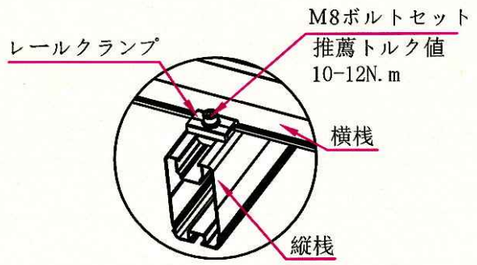
NO. 10

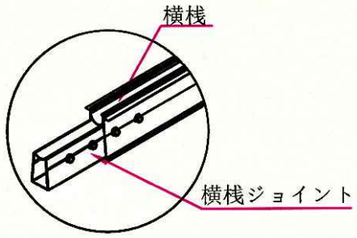
項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00263 Km^2 、流域図より A=2628m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h 6+14+15+17+20+24+27
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00263 = 0.061 m^3/s
排水施設名	側　溝　B400×H500　8割水深　既設水路
通水断面積	A = 0.160
潤　辺	P = 1.200
径　深	R = 0.1333 $R^{2/3}$= 0.261
勾　配	I = 0.30% $I^{1/2}$= 0.055
粗度係数	n = 0.014 1/n= 71.429
流　速	V = 71.4286 × 0.261 × 0.055 = 1.021 m/s
許容流量	Q_1= 1.021 × 0.16 = 0.163 m^3/s
安全率	S = 0.163 / 0.061 = 2.672 O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　辺	
径　深	
勾　配	
粗度係数	
流　速	
許容流量	
安全率	

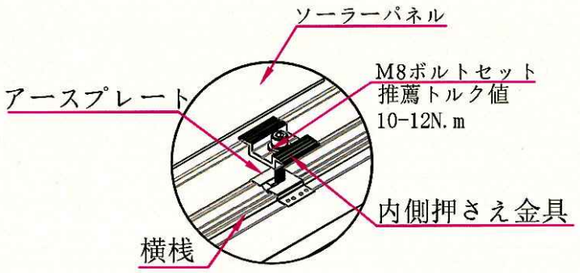
J　排水施設計画流量計算書

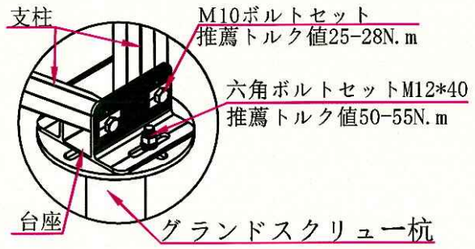
NO. 11

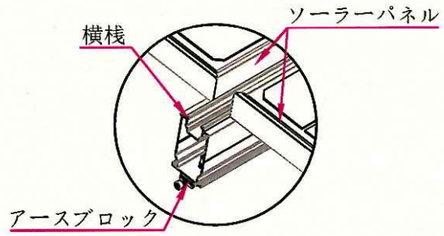
項　目	条件及び流量計算書
流域面積	A1= 0.00091 Km^2 流域図より A=912m2
雨量強度	I = 92.3 mm/h
流出係数	C = 0.90
雨水流出量	Q_1= 1/3.6 × 0.90 × 92.3 × 0.00091 = 0.021 m^3/s
排水施設名	側　溝　U字溝　B240×H240 8割水深　新設
通水断面積	A = 0.046
潤　辺	P = 0.624
径　深	R = 0.0737 $R^{2/3}$= 0.176
勾　配	I = 1.20% $I^{1/2}$= 0.110
粗度係数	n = 0.013 1/n= 76.923
流　速	V = 76.92308 × 0.176 × 0.110 = 1.481 m/s
許容流量	Q_1= 1.481 × 0.046 = 0.068 m^3/s
安全率	S = 0.068 / 0.021 = 3.238　O.K
排水施設名	
通水断面積	
潤　辺	
径　深	
勾　配	
粗度係数	
流　速	
許容流量	
安全率	

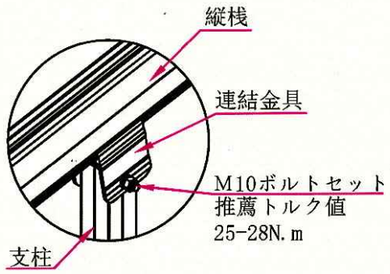


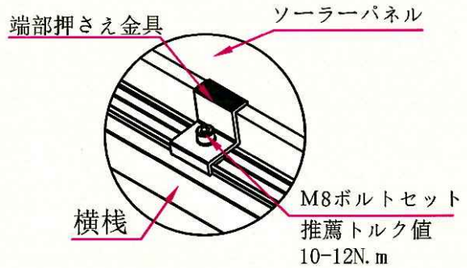


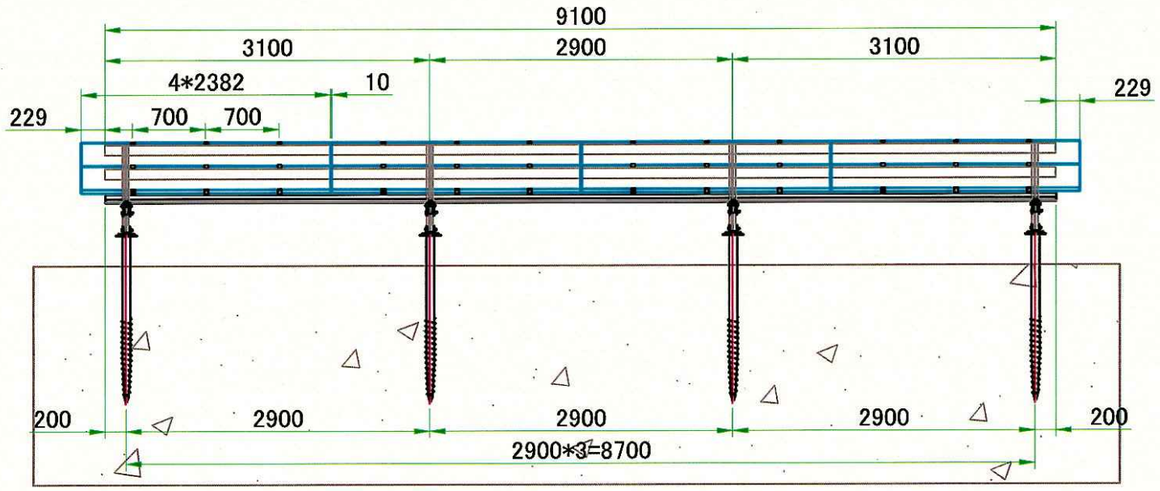


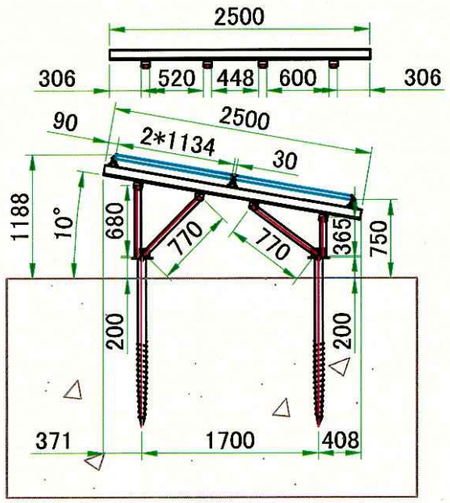


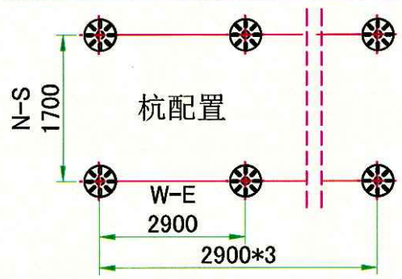








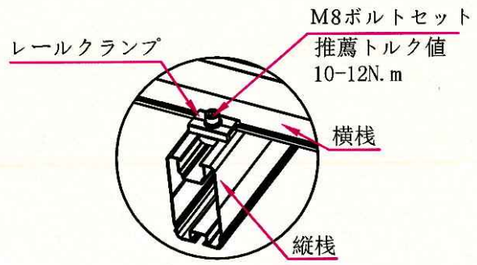


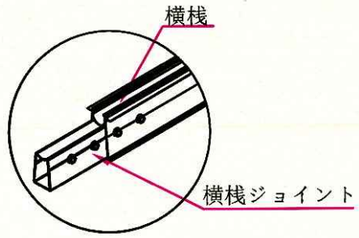


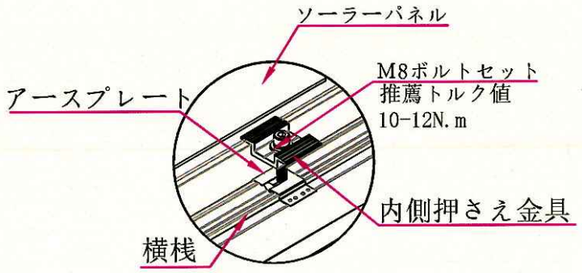
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

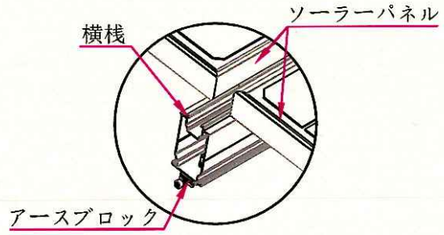
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	2*4*2	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

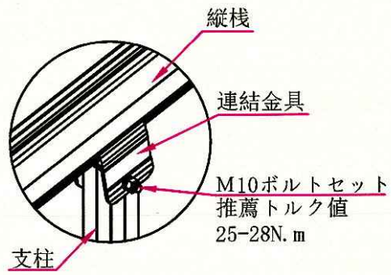


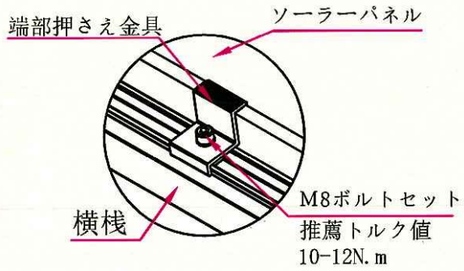


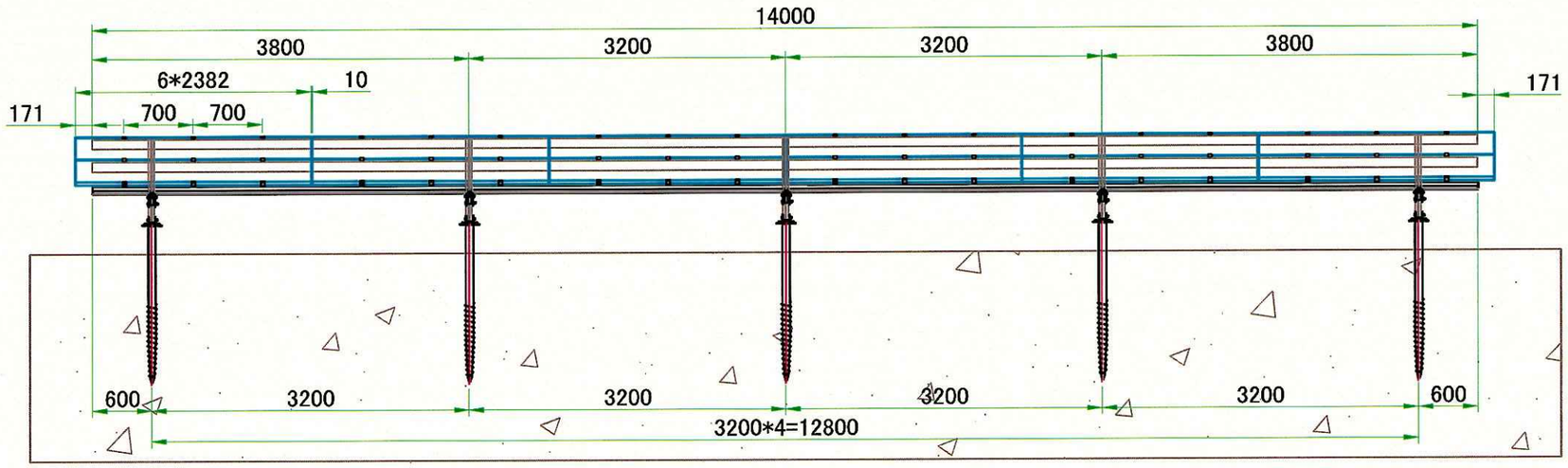


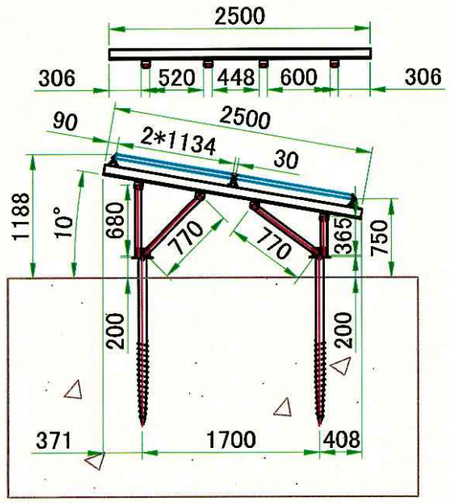


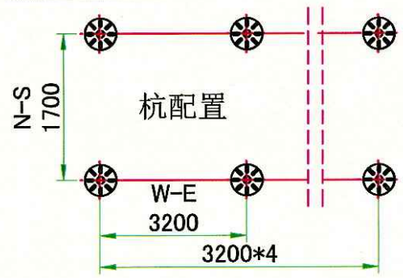








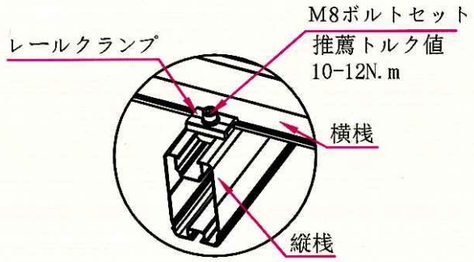


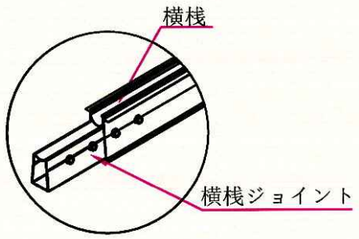


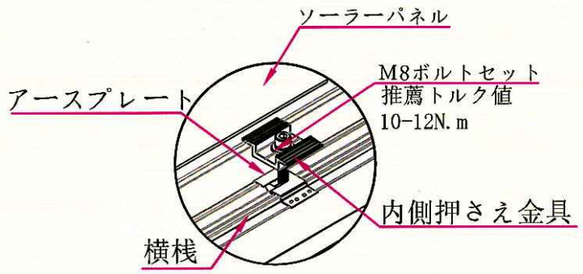
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

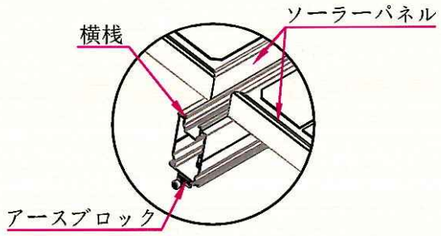
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	2*6*1	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

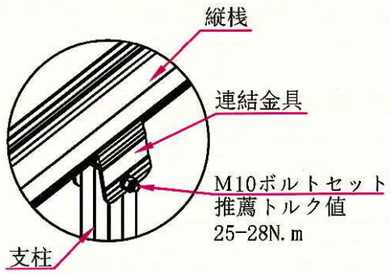


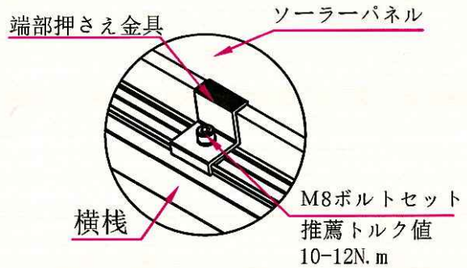


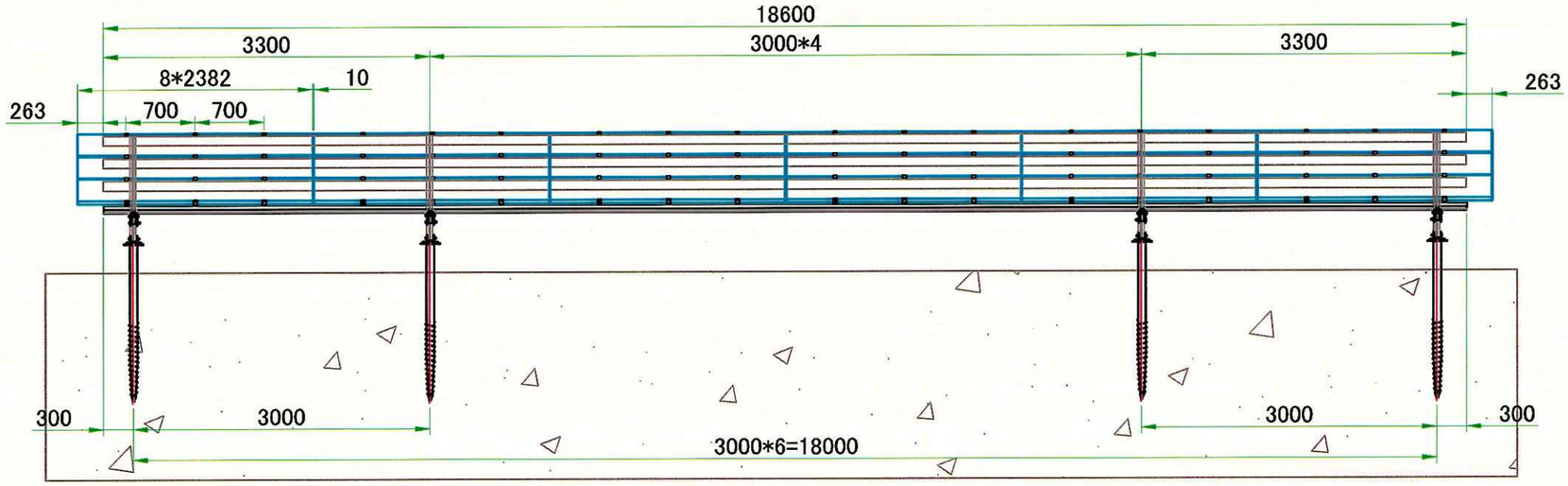


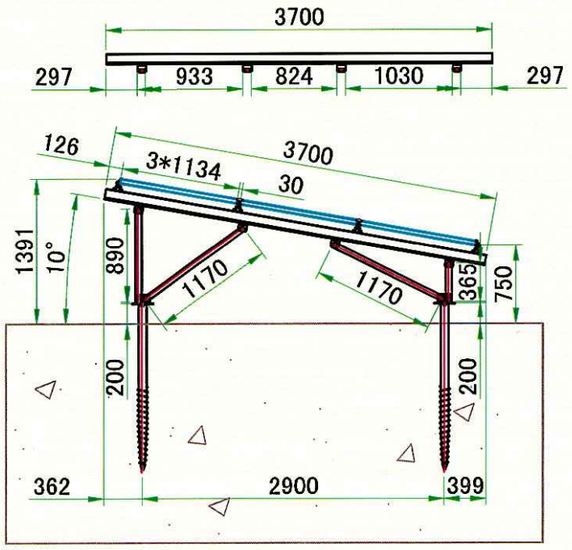


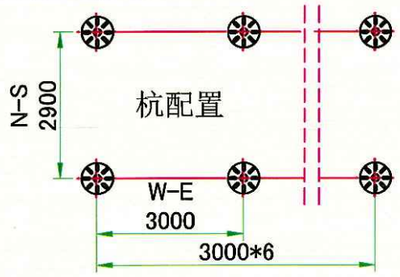








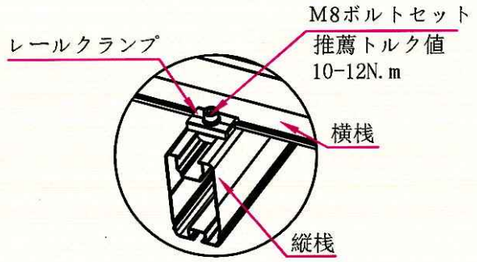


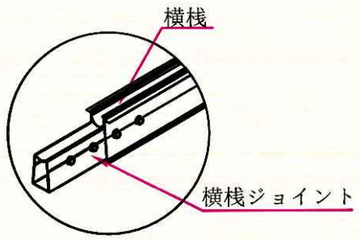


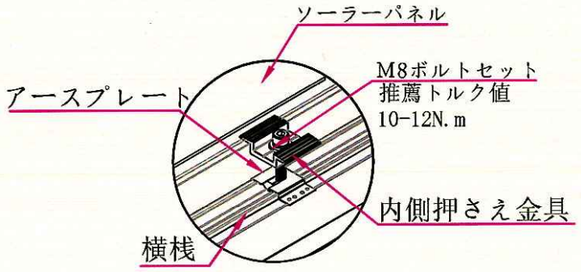
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

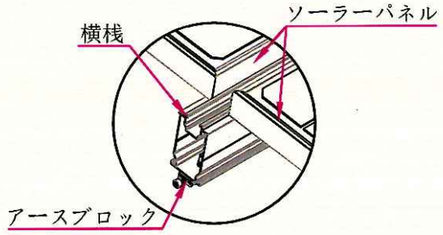
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	3*8*1	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

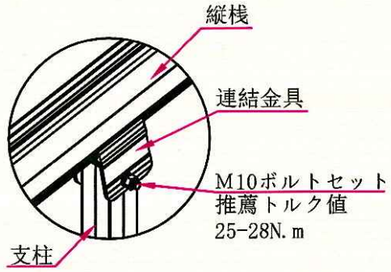


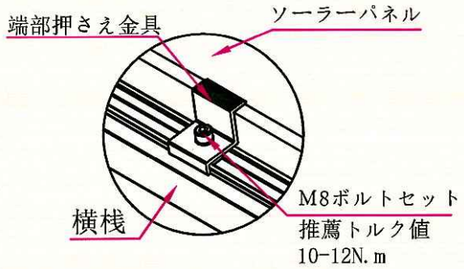


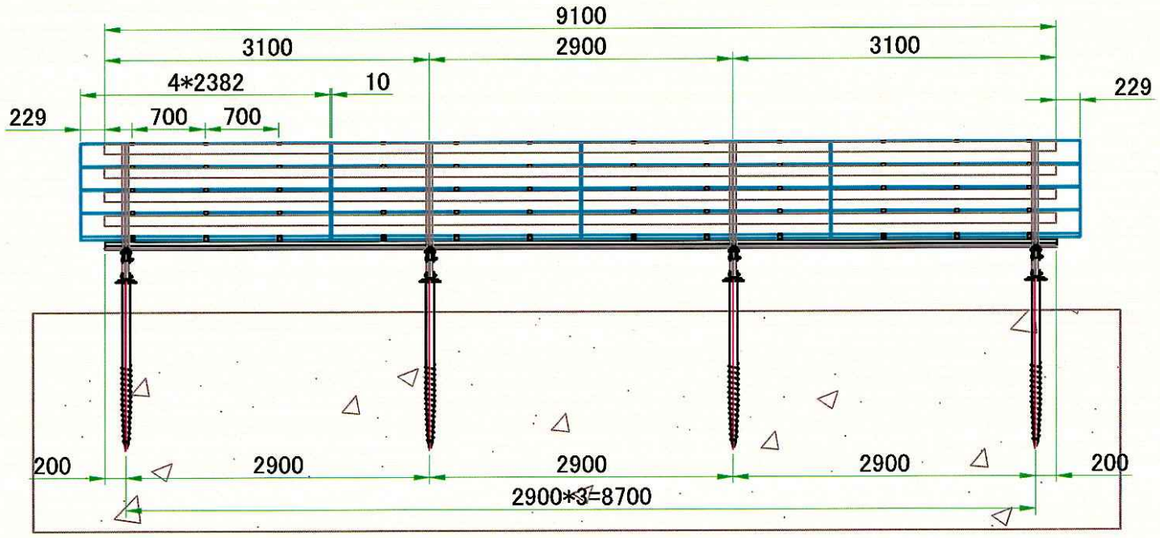


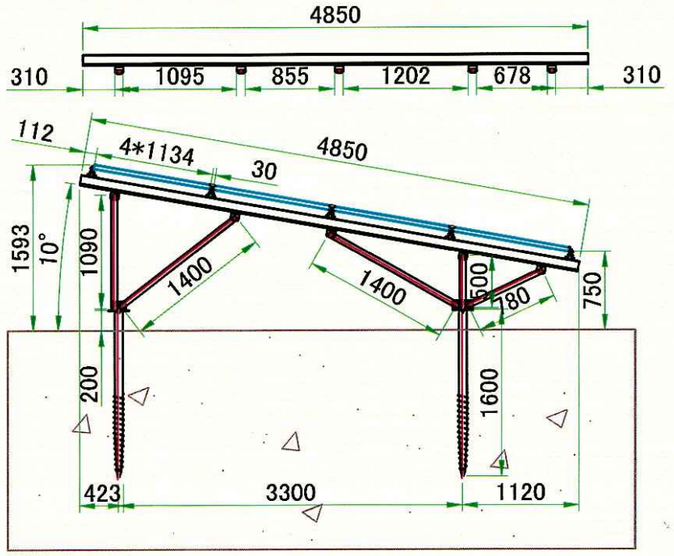


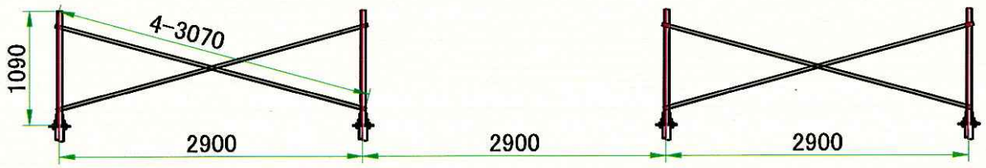


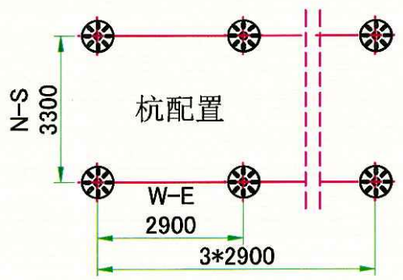








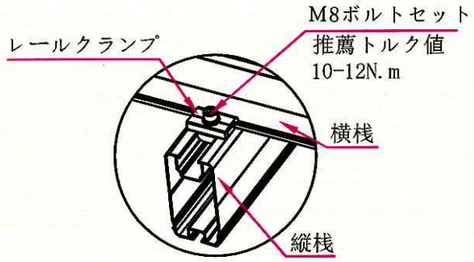


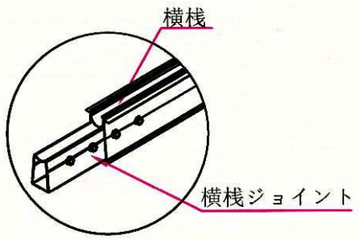


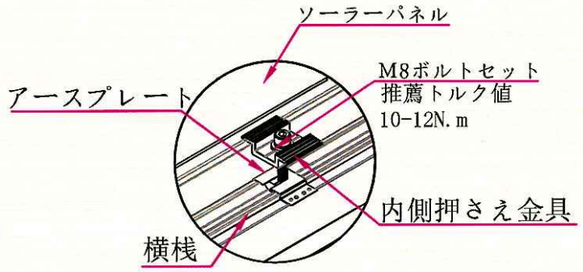
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

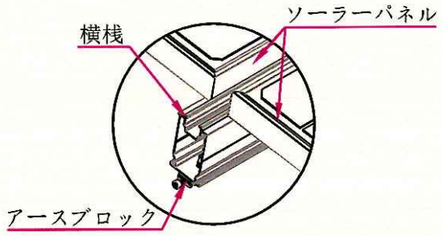
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	4*4*13	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

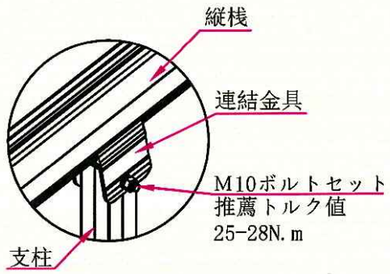


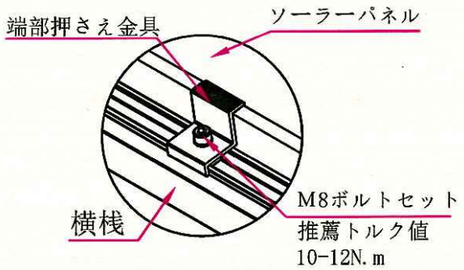


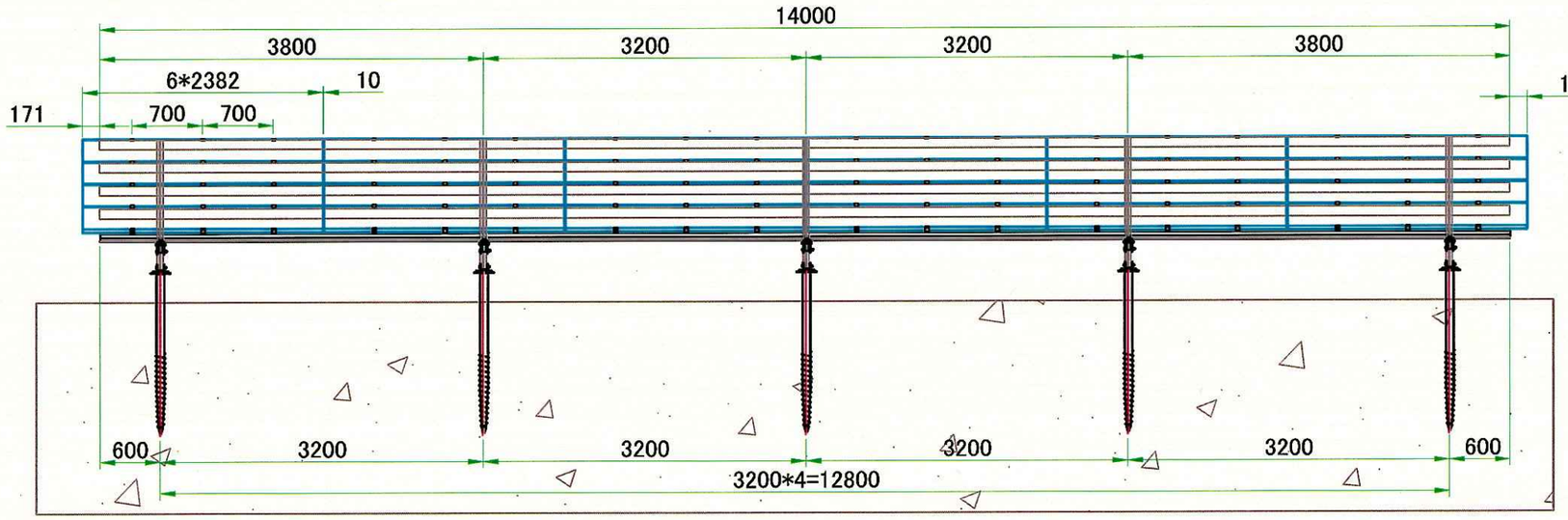


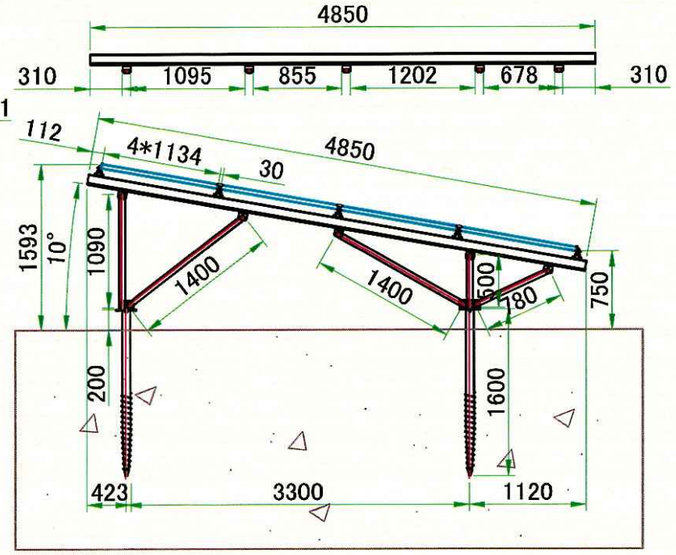


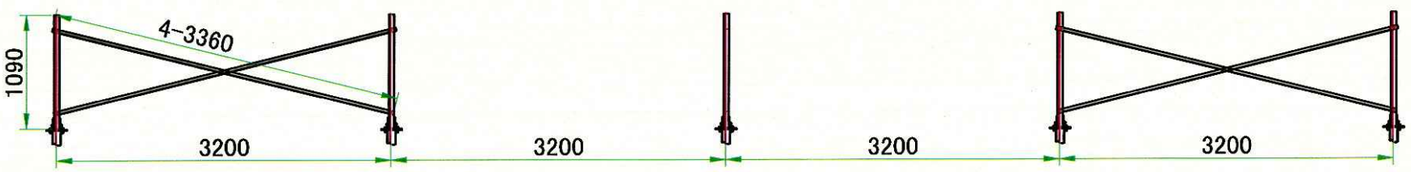


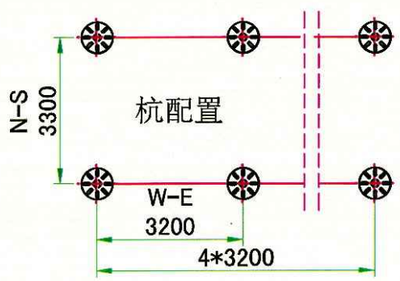








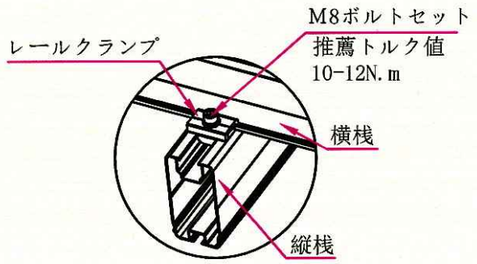


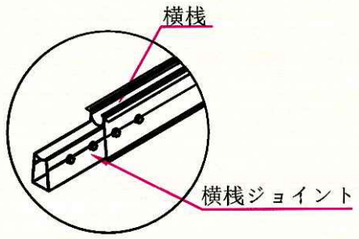


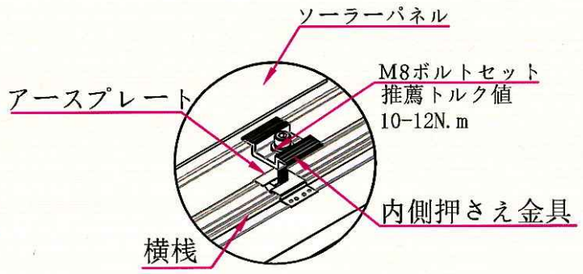
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

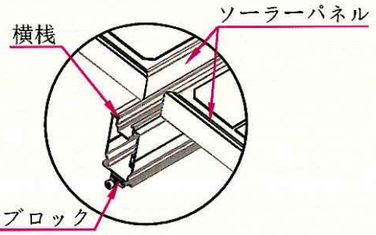
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	4*6*13	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

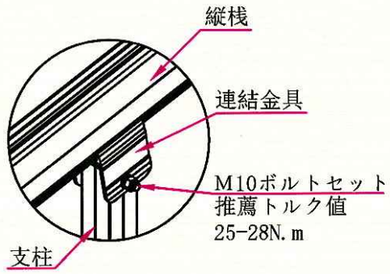


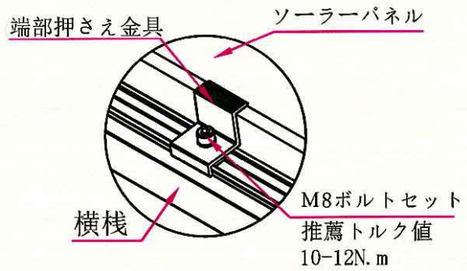


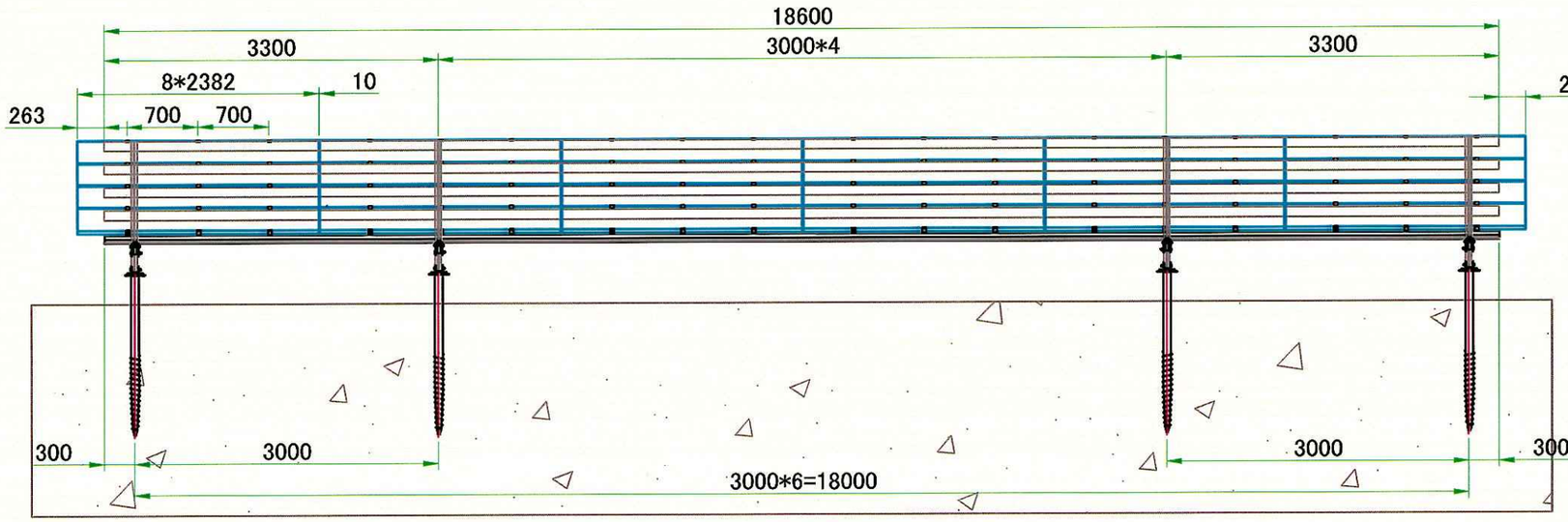


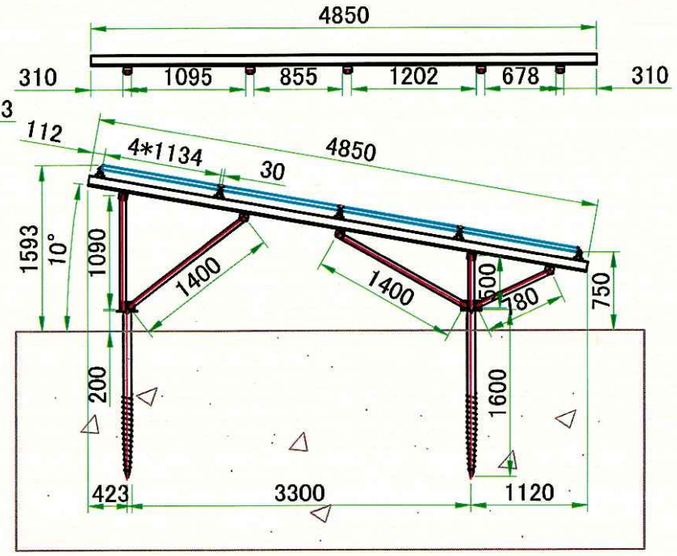


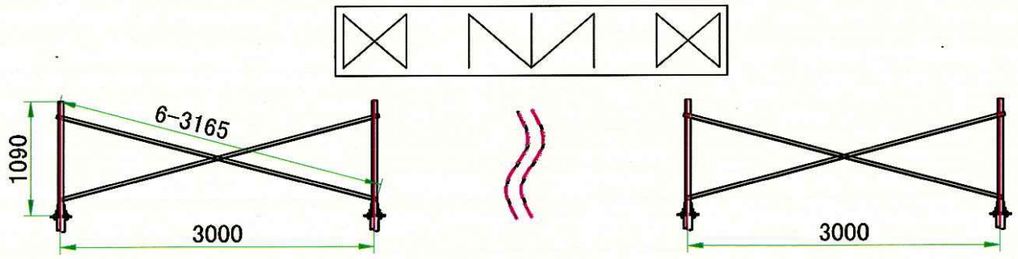


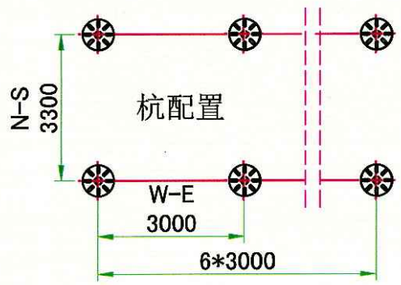








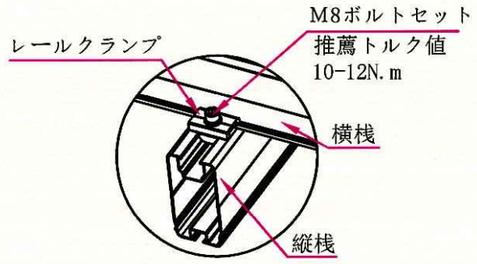


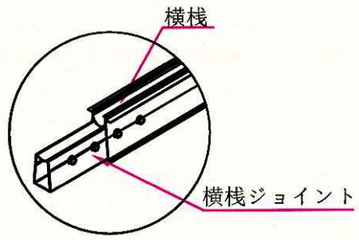


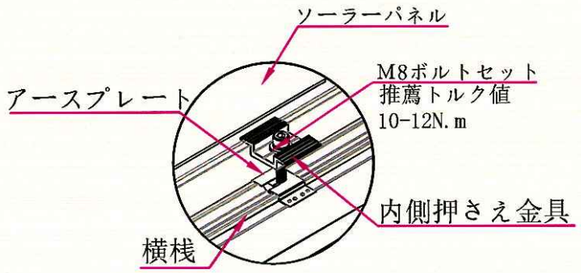
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

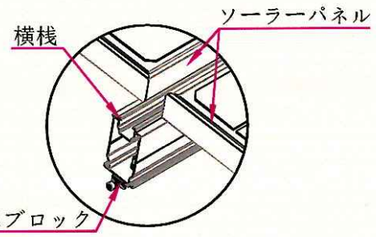
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	4*8*11	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

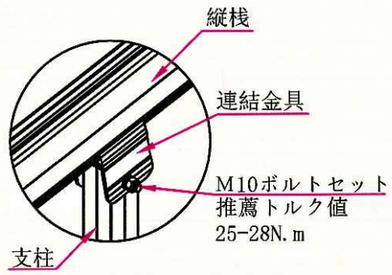


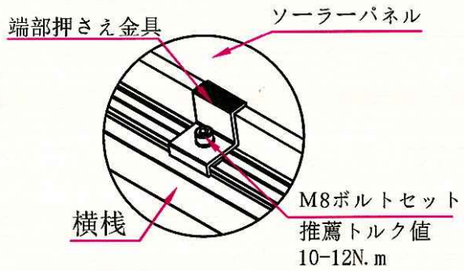


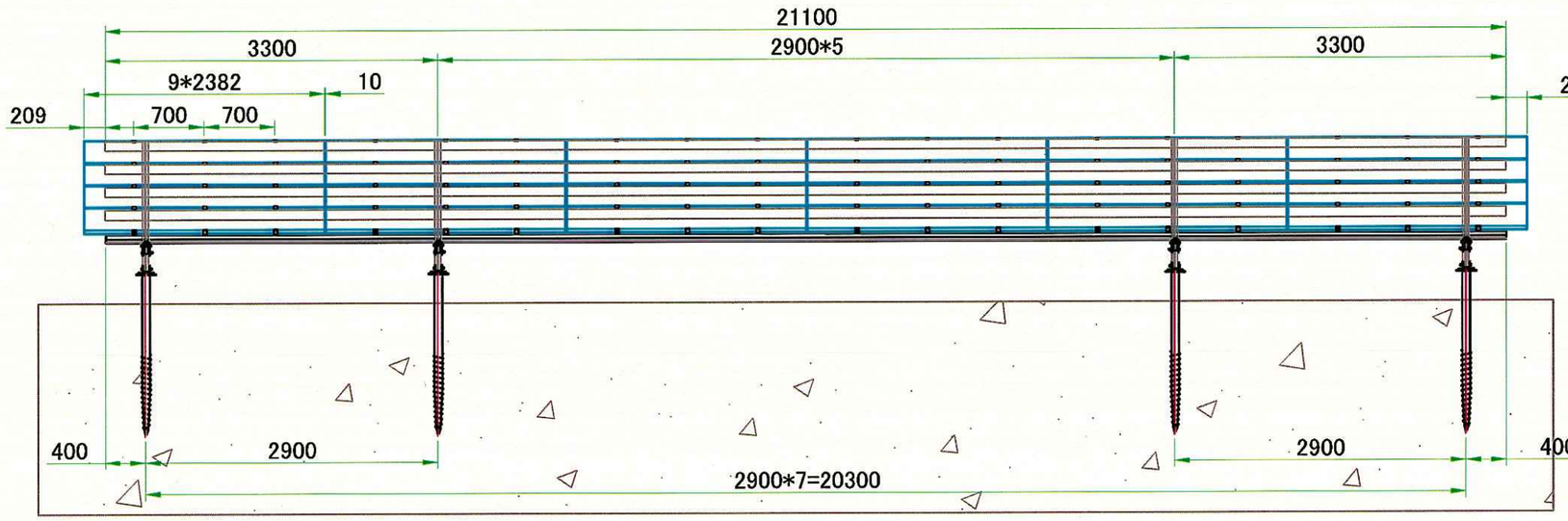


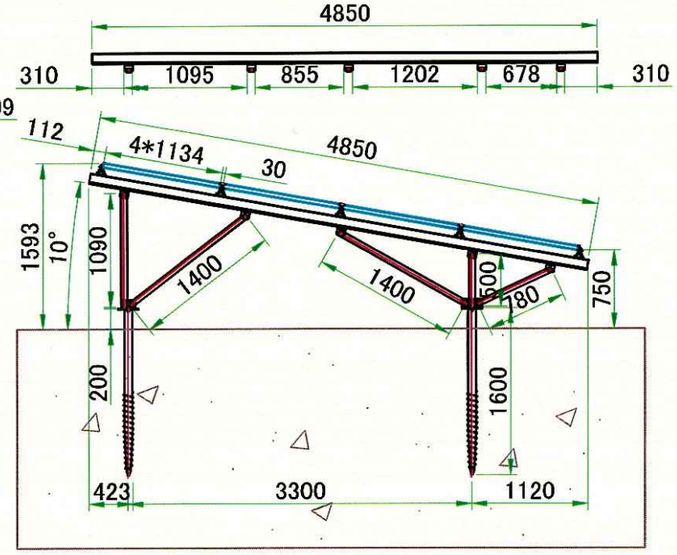


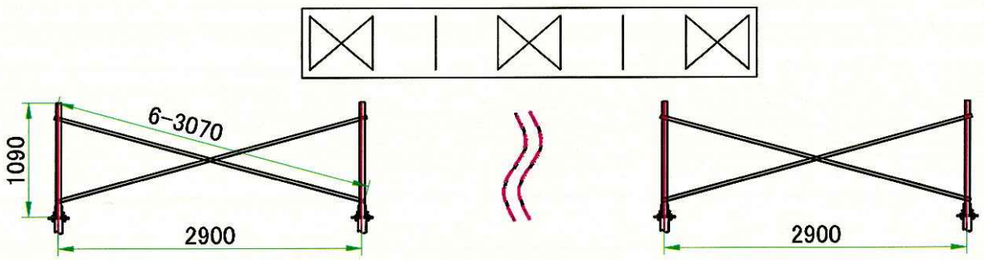


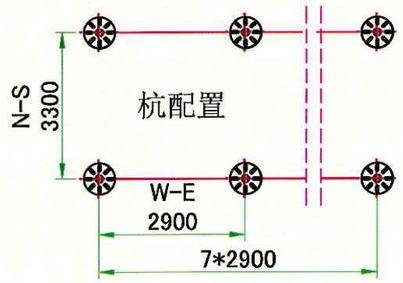








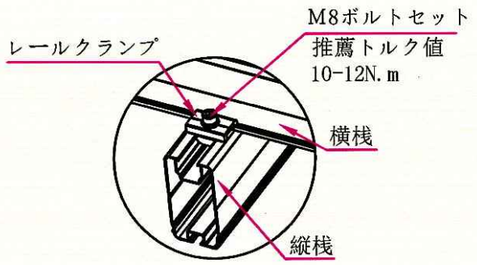


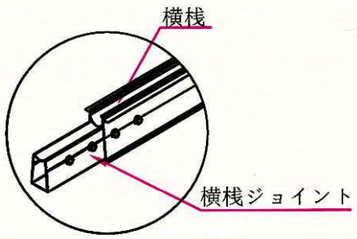


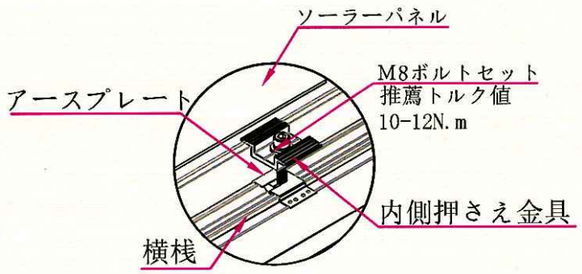
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

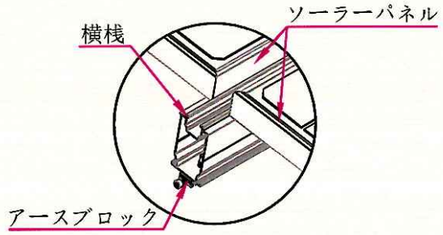
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	4*9*2	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

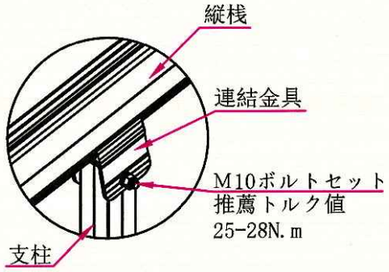


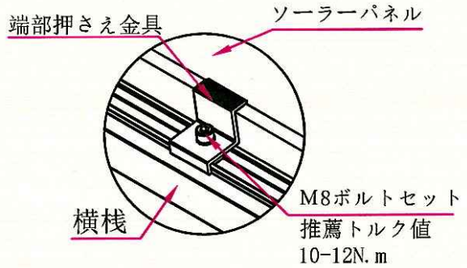


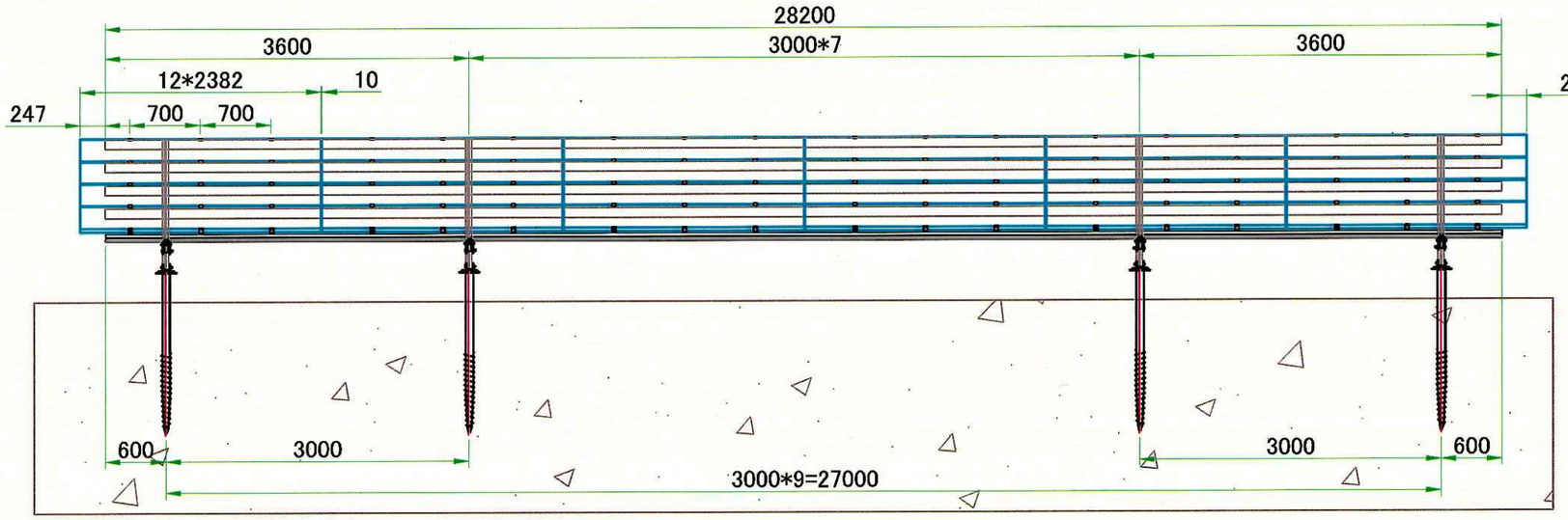


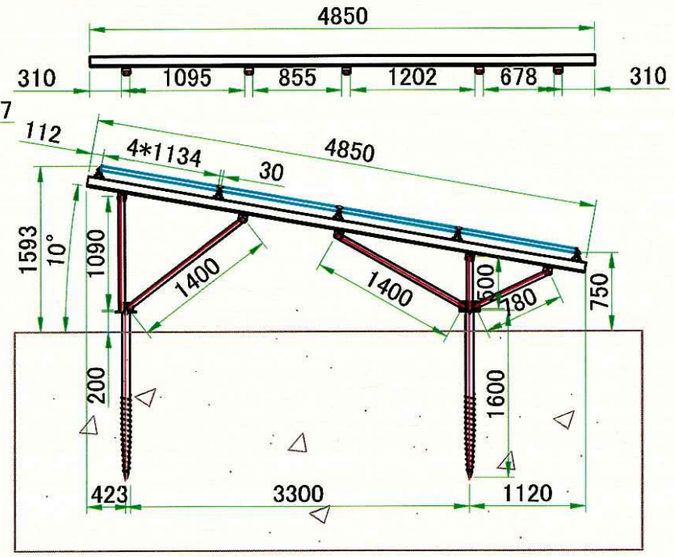


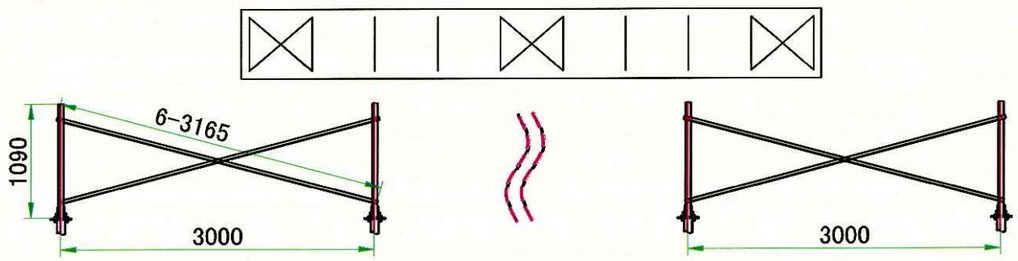


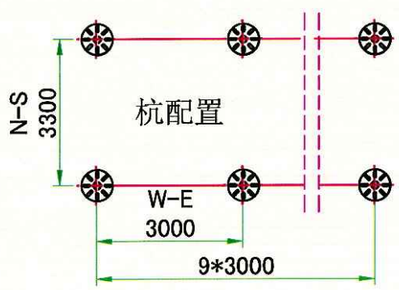








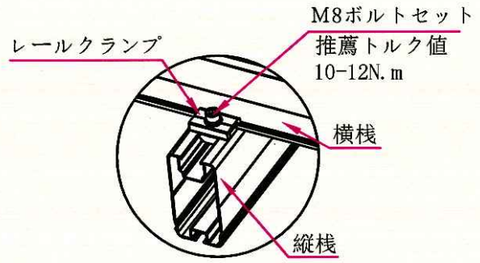


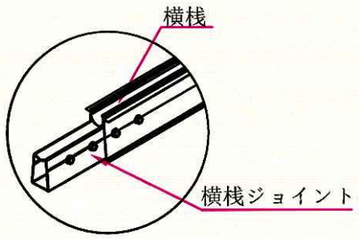


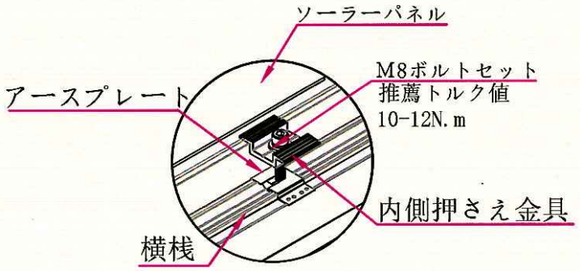
注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

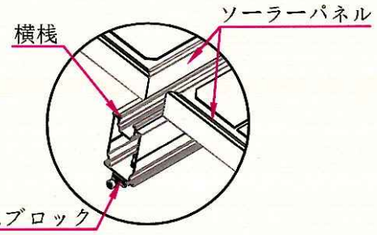
案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	4*12*12	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

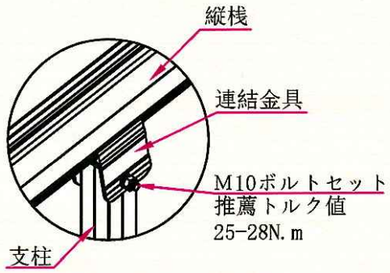


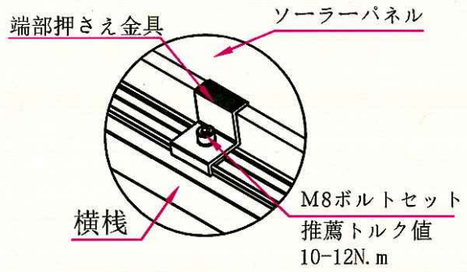


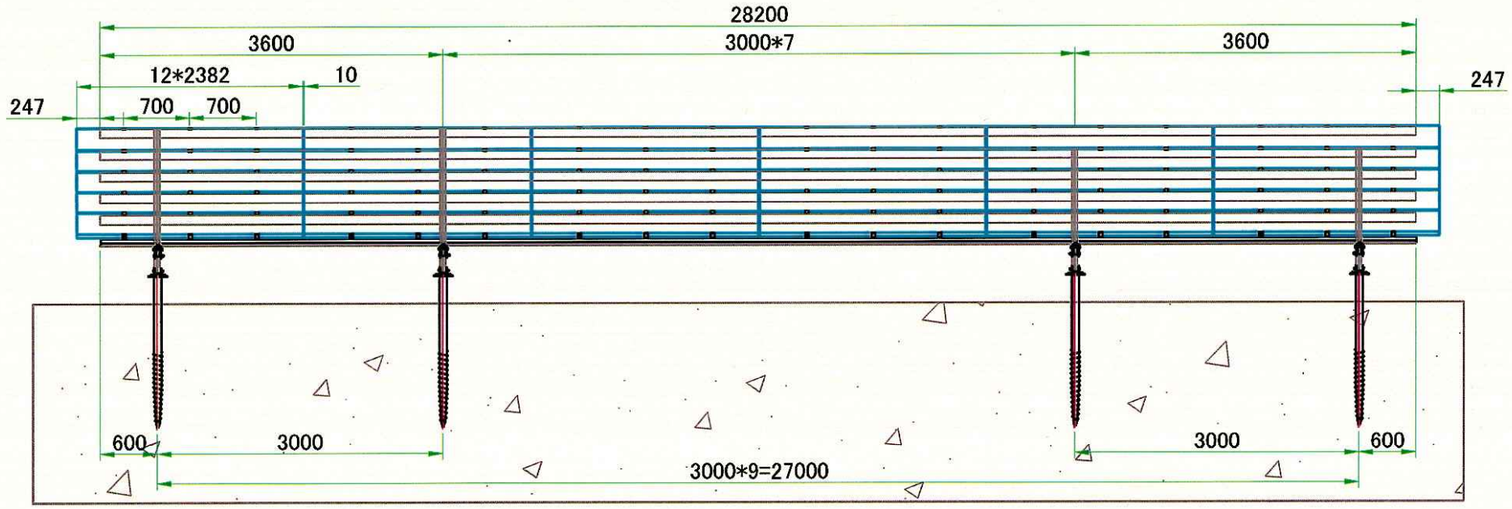


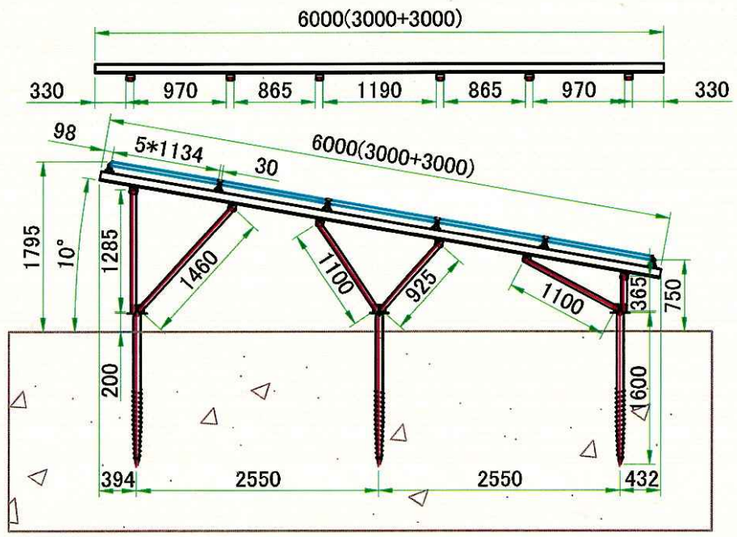


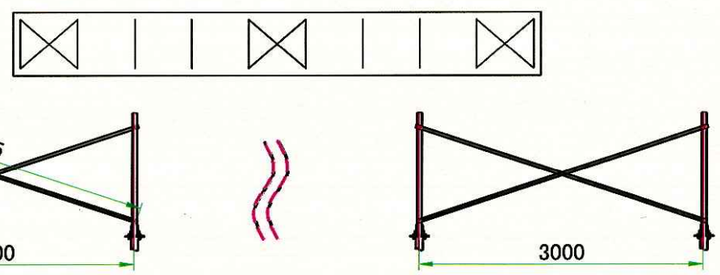


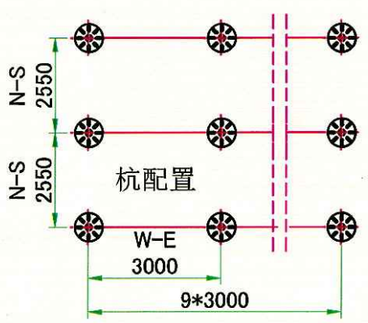












注：粘性土，N値≥ 6.0

WANHOS
Solar Mounting System

案件名	【アクト】レゾナック塩尻事業所 架台見積依頼			地面粗度	Ⅲ 類	風速	30m/s	角法	
工程番号	WHS-202506061	アレイ	5*12*1	地域分類	一般区域	積雪	73cm	縮尺	1:1
パネルサイズ	2382*1134*30mm	JIS C 8955:2017		日付	2025.06.23	設計	WXY	単位	mm

部材リスト

案件名：レゾナック塩尻事業所			容量(kw)：	1011.84	風速：	30m/s	
架台型：アルミ野立て架台			基礎：スクリュー杭		積雪：	73cm	
パネル規格：	2382*1134*30mm 620w		傾斜角度：	10°	配列：	2*4*2,2*6*1,3*8*1,4*4*13, 4*6*13,4*8*11,4*9*2, 4*12*12,5*12*1	
GLよりパネル最下点高さ：750mm			パネル数量：	1632枚	合計：	56基	
品番	説明		規格（mm）	写真	数量	単位	重量(kg)
WHS-RS04	横レール		2900		121	pcs	470.2
WHS-RS04	横レール		3000		698	pcs	2806.0
WHS-RS04	横レール		3100		142	pcs	589.9
WHS-RS04	横レール		3200		136	pcs	583.2
WHS-RS04	横レール		3300		138	pcs	610.2
WHS-RS04	横レール		3600		132	pcs	636.8
WHS-RS04	横レール		3800		136	pcs	692.5
WHS-SP-RS04	レール連結部材		200		1229	pcs	258.1
WHS-SP-SJ1	縦桟連結部材		200		10	pcs	2
WHS-WIC-F30-H	内側固定金具		L30		3654	pcs	182.7
WHS-WEC-F30-H	側面固定金具		L30		2484	pcs	124.2
WHS-C50	レール固定金具		L50		3554	pcs	177.7
WHS-WG-GC-T	アースラグ		32*30*7		1218	pcs	2.4
WHS-WG-GL-U	アースブロック		L20		161	pcs	8.1
WHS-LS-01	筋交い（アルミアングル）		3070		64	pcs	123.8
WHS-LS-01			3165		138	pcs	275.2
WHS-LS-01			3225		6	pcs	12.2
WHS-LS-01			3360		52	pcs	110.1
M8*85	筋交い用ボルト		M8*85		520	pcs	26
WHS-SJ-SJ1	縦支えセット	主材	2500		13	pcs	40
WHS-SJ-ST1		支柱	365		13	pcs	5
WHS-SJ-ST1		支柱	680		13	pcs	8
WHS-SJ-ST2		支柱	770		26	pcs	16
WHS-SJ-BD02		ベース	140		26	pcs	21
WHS-SJ-BH01		小H連結部品	80		52	pcs	17
WHS-SJ-SJ1	縦支えセット	主材	3700		7	pcs	32
WHS-SJ-ST1		支柱	365		7	pcs	2
WHS-SJ-ST1		支柱	890		7	pcs	6
WHS-SJ-ST2		支柱	1170		14	pcs	13
WHS-SJ-BD02		ベース	140		14	pcs	11
WHS-SJ-BH01		小H連結部品	80		28	pcs	9
WHS-SJ-SJ1	縦支えセット	主材	4850		330	pcs	1985
WHS-SJ-ST1		支柱	500		330	pcs	157
WHS-SJ-ST1		支柱	1090		330	pcs	343
WHS-SJ-ST2		支柱	780		330	pcs	207
WHS-SJ-ST2		支柱	1400		660	pcs	743
WHS-SJ-BD03		ベース	200		330	pcs	370.6
WHS-SJ-BD02		ベース	140		330	pcs	264
WHS-SJ-BH01		小H連結部品	80		1650	pcs	554
WHS-SJ-SJ1	縦支えセット	主材	3000		20	pcs	74
WHS-SJ-ST1		支柱	365		10	pcs	3
WHS-SJ-ST1		支柱	1285		10	pcs	12
WHS-SJ-ST2		支柱	925		10	pcs	7
WHS-SJ-ST2		支柱	1100		20	pcs	18
WHS-SJ-ST2		支柱	1460		10	pcs	12
WHS-SJ-BD02		ベース	140		30	pcs	24
WHS-SJ-BH01		小H連結部品	80		60	pcs	20
M12*40	フランジ用ボルトセット		M12*40		1460	pcs	73
WN76-1600	グランドスクリュー 76*3.0*1600		1600		730	pcs	7446.0

（様式第２号）（第３条及び第９条関係）

維　持　管　理　計　画

作成日　　令和８年８月２６日

事業名	株式会社レゾナック塩尻事業所　太陽電池発電所	
事業区域の所在地	長野県塩尻市宗賀５４５番１	
事業者の住所、氏名及び連絡先（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	住所：愛知県名古屋市東区東桜一丁目１３番３号 氏名：株式会社シーエナジー　代表取締役　櫻井　澄人 連絡先：052-950-3970	
保守点検責任者	氏名及び住所	トゥモローズウェイ株式会社　代表取締役　下平　新 長野県駒ケ根市赤穂15-523
	電話番号	0265-96-7151
事業区域面積	12,574㎡	
定格出力	2,420.6kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
太陽光発電設備の撤去予定日（事業終了予定日）	2047年9月30日	
損害保険の加入状況	☑有　□無 （保険内容：企業財産包括（火災）、施設賠償）	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	撤去時の塩尻市からの指導要綱通りに対応します。	
維持管理計画及び状況の公表方法	未定	

＜太陽光発電設備の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

月次点検において異常が確認された場合、適時補修工事を実施します。

＜土砂災害等により太陽光発電設備の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

発電設備は遠隔監視しており、異常発生時は即時点検を行います。（松本市の事務所から駆け付け）周辺環境に支障が生じた場合、補修工事を実施します。

＜別紙＞

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年2回	
			端子箱に破損、変形がないか			
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。			
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。			
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。			
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。			
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。			
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。			
			接続部に緩み、破損がない。			
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。			
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。			
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。			
			ボルト、ナットの緩みがない。			
			固定強度に不足の懸念がない。			
接続箱	□	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			
			雨水、じんあい等の侵入がない。			
	□	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		年2回	
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。			
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。			
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない			
	☑	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。			

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	□	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 回	
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	□	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
			水抜き穴につまりがない。			
			水抜き穴から異常な土砂流出がない。			
			地山に変形がない。			
排水設備	☑	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年2回	
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	□	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	□	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	□	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	□	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			

			吞口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	□	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	☑	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。		年2回	
	☑	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。			
	☑	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。			
進入路・管理道	□	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。			
			事業地周辺への土砂の流出がない。			
			雨水等による洗掘がない。			
			草木の繁茂がない。			
設置地盤	☑	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		年2回	
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	☑	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年2回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。			
			雨水等による洗掘がない。			
			草木の繁茂がない。			

現　地　踏　査　写　真

2026年7月3日



No. 1

市道昭和区線



No. 2

県道床尾大門線

VS水路

B500×H600



No. 3

既設桝

1600×850

H＝1000



No. 4

設置予定地

太陽光施設



No. 5

設置予定地

A型集水桝

2型浸透桝



No. 6

設置予定地

A型集水桝

2型浸透桝



No. 7

設置予定地

太陽光施設



No. 8

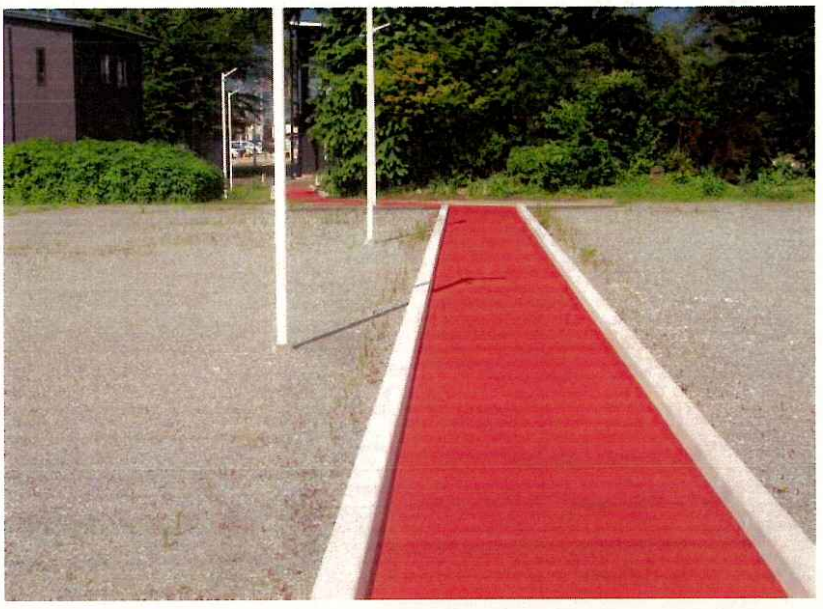
設置予定地

太陽光施設



No. 9

敷地入口



No. 10

敷地内道路



No. 11

設置予定地

太陽光施設



No. 12

設置予定地

太陽光施設



No. 13

敷地内フェンス



No. 14

市道昭和区線



No. 15

設置予定地

太陽光施設



No. 16

設置予定地

太陽光施設



No. 17

市道昭和区線



No. 18

設置予定地

太陽光施設



No. 19

市道昭和区線



No. 20

既設水路

B400×H500



No. 21

既設水路

B400×H500



No. 22

市道昭和区線



No. 23

設置予定地

太陽光施設



No. 24

設置予定地

太陽光施設



No. 25

設置予定地

太陽光施設



No. 26

市道床尾平出線



No. 27

防火水槽



No. 28

市道床尾平出線



No. 29

市道昭和区西線

ゴミステーション



No. 30

設置予定地

太陽光施設



No. 31

設置予定地

太陽光施設

市道昭和区西線



No. 32

市道昭和区西線



No. 33

市道昭和区西線



No. 34

市道昭和区西線



No. 35

設置予定地

太陽光施設



No. 36

設置予定地

太陽光施設



No. 37

公 道

こ



No. 38

設置予定地

太陽光施設



No. 39

公 道



No. 40

既設水路

U240×240



No. 41

既設水路

U240×240



No. 42

設置予定地

太陽光施設



No. 43

設置予定地

太陽光施設



No. 44

県道床尾大門線

VS水路

B500×H600



No. 45

設置予定地

太陽光施設



No. 46

設置予定地

太陽光施設



No. 47

設置予定地

太陽光施設



No. 48

設置予定地

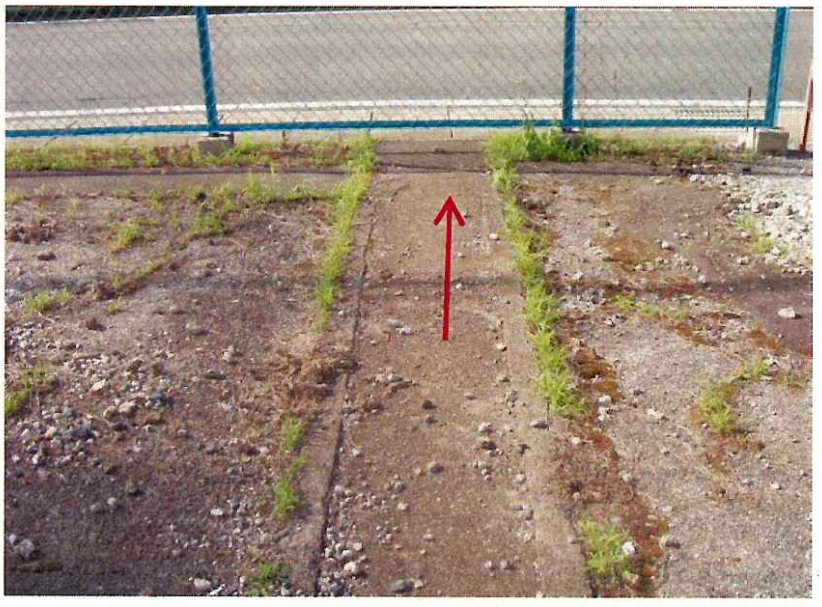
太陽光施設



No. 49

既設水路

B400×H300



No. 50

既設水路

B400×H300



No. 51

設置予定地

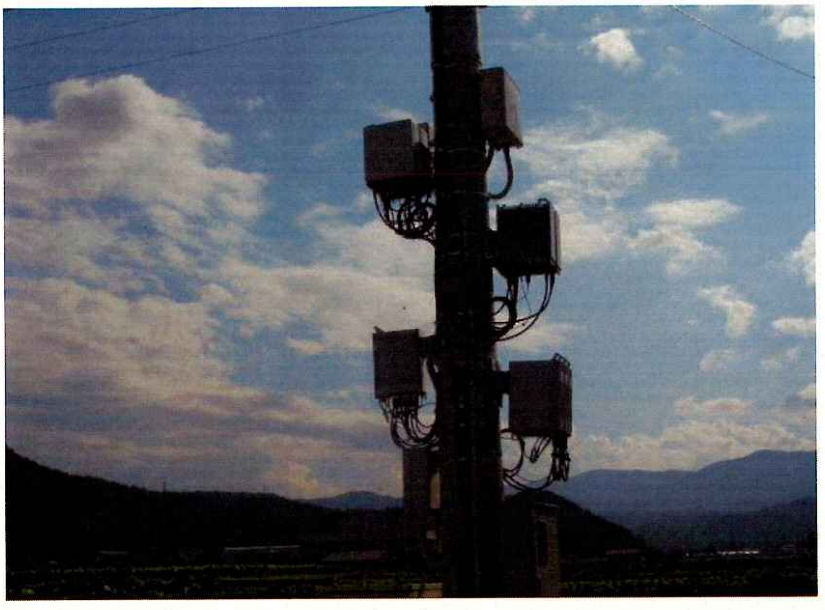
太陽光施設



No. 52

設置予定地

太陽光施設



No. 53

電柱

電気施設



No. 54

設置予定地

太陽光施設



No. 55

既設水路

B400×H300



No. 56

既設水路

B400×H300



No. 57

既設水路

B400×H300

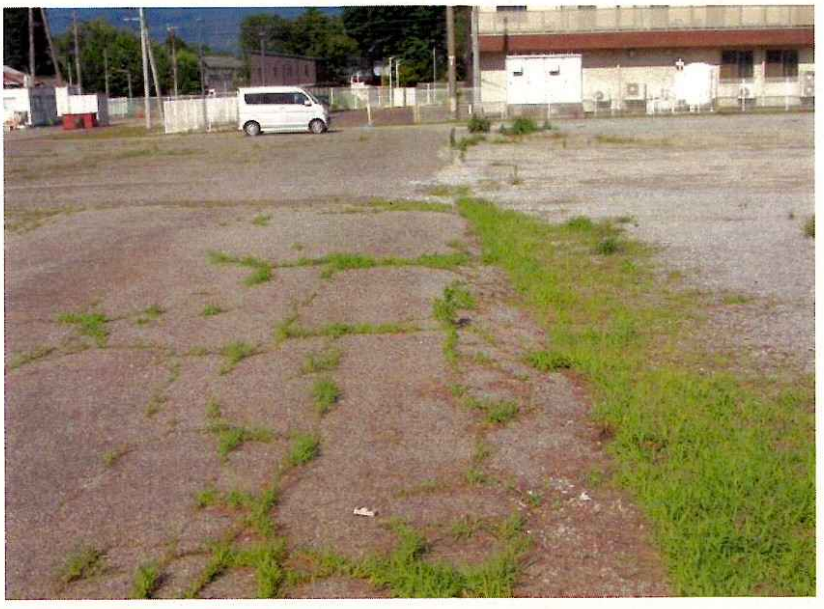


No. 58

設置予定地

A型集水桝

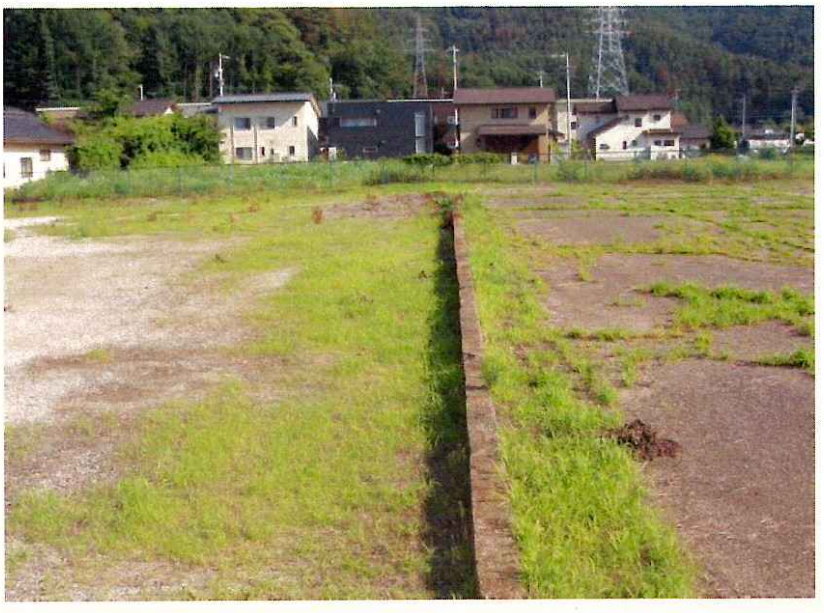
1型浸透桝



No. 59

設置予定地

太陽光施設



No. 60

設置予定地

太陽光施設

既設コンクリート



No. 61

設置予定地

太陽光施設



No. 62

設置予定地

太陽光施設



No. 63

設置予定地

太陽光施設



No. 64

設置予定地

太陽光施設



No. 65

設置予定地

計画水路

PU1-240



No. 66

設置予定地

太陽光施設



No. 67

設置予定地

太陽光施設



No. 68

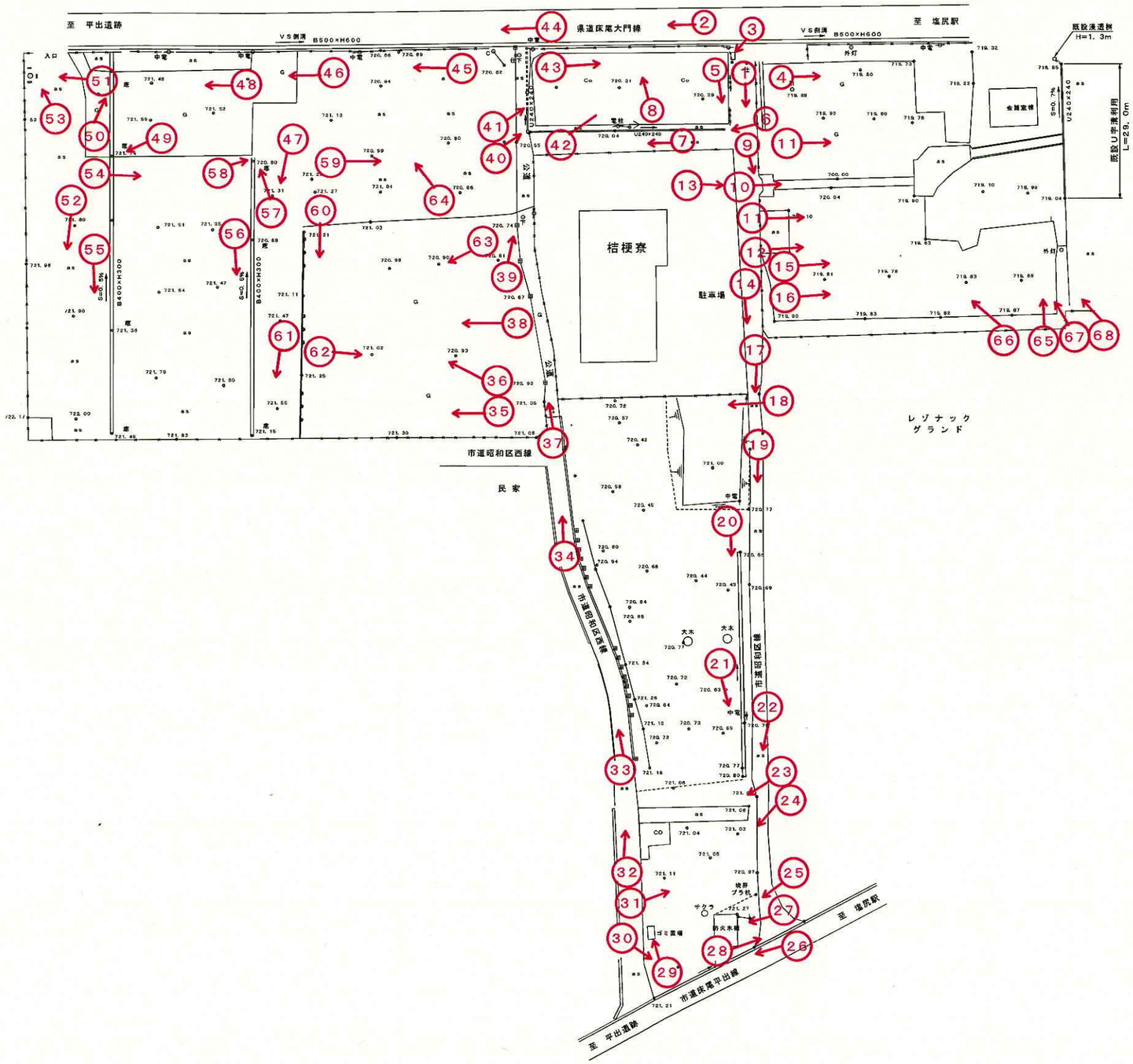
設置予定地

計画水路

PU1-240

余 白

写真撮影位置図　A3=1：1000



令和８年度　太陽光発電設備設置工事			
番号	／	写真撮影位置図	縮尺 1：1000
塩尻市大字宗賀字平出			
設計会社	（有）フジキ設計		
測量会社	（有）フジキ設計		
調査会社			
株式会社レゾナック塩尻営業所			